

情報セキュリティ対策ベンチマーク ver.4.7

2018年10月26日

情報セキュリティ対策ベンチマークでは、Webページ上の質問に答えることで、組織の情報セキュリティへの取組状況を自己診断することができます。診断においては、スコア*1(点数)による評価と他社との比較ができます。他社との比較では、レーダーチャートによる比較や散布図による自社の位置(散布図上での他社との状況比較)の確認ができます。これらの比較の基礎となるのは、本システムで実際に診断を行った企業の診断データの集まり(基準データ)です。



診断結果では、次の項目が表示されます。

【診断結果の表示】

1. トータルスコア*1と企業情報の入力をもとにした情報セキュリティリスク指標*2の分布と自社の位置を散布図で表示
 - 散布図は、全体と企業規模別*3の2種類を表示
 - 散布図中の自社の位置は最新の位置と過去2回分までの比較が可能
2. 各質問のスコアのレーダーチャートによる比較は4種類を表示
 - 情報セキュリティリスク指標に応じたグループ別のスコアの比較
 - 企業規模別によるスコアの比較
 - 業種別によるスコアの比較能
 - 自組織の最新のスコアと過去2回分までのスコアの比較
3. トータルスコアの度数分布状況と偏差値を表示
4. 診断結果を資料として活用可能(PDF*4で保存・印刷)
5. スコア一覧の表示(PDF)
6. 推奨される取り組みの表示



*1) スコア/トータルスコア

情報セキュリティ対策の実施状況に関する評価項目27問へ5段階で回答すると、スコア(点数)が計算されます。各評価項目は最高5点(最低1点)、トータルスコアは最高135点(最低27点)です。

*2) 情報セキュリティリスク指標

情報セキュリティリスク指標については、付録「参考情報：情報セキュリティリスク指標と望まれる水準について」を参照してください。

*3) 企業規模別

従業員数による企業規模の区別。従業員数≤300で中小企業、従業員数>300で大企業としています。

*4) PDF

PDF(Portable Document Format)とは、Adobe Systems社によって開発された、電子文書のためのグローバルスタンダードなドキュメントフォーマットです。このフォーマットのファイルを参照するには、専用のアプリケーションやブラウザのアドオン等が必要ですが、Adobe Systems社からも無償ツールのAdobe Readerが提供されており、参照だけでなく保存や印刷を行うこともできます。

1. 情報セキュリティ対策ベンチマーク利用状況

2008年4月にリリースした、情報セキュリティ対策ベンチマークバージョン3.1 より、診断の基礎データについては情報セキュリティを巡る環境変化やセキュリティ対策レベルの変化を勘案し、最新の登録利用されたデータ(統計情報としての利用許諾をいただいたデータ:ログインIDを発行したデータ)を適用することとし、基礎データの入れ替えを毎年行うこととしました。

表1-1および図1-1に、情報セキュリティ対策ベンチマークの利用件数(診断数)を示します。

2018年9月30日現在、利用件数は延べ4万1千件を超えています。

表1-1 情報セキュリティ対策ベンチマークの利用件数

年度	一時利用*5	登録利用*6	再診断*7	再入力*8	利用合計
2005年度	1149	550			1699
2006年度	3234	2547			5781
2007年度	2045	1570	534	326	4475
2008年度	1717	931	779	270	3697
2009年度	1164	780	514	376	2834
2010年度	1238	849	675	197	2959
2011年度	725	535	514	213	1987
2012年度	849	594	392	306	2141
2013年度	789	575	510	157	2031
2014年度	1778	837	427	147	3189
2015年度	1529	832	502	185	3048
2016年度	1504	847	514	248	3113
2017年度	1357	873	535	250	3015
2018年度 (9月30日まで)	536	295	211	76	1118
累計	19614		21473		41087

*5) 一時利用

情報セキュリティ対策ベンチマークシステムにおいてログインIDの登録なしに、一時的にセキュリティ診断を利用したものです。この利用(おためし利用と位置付けている)により作成されたデータは統計情報には利用していません。

*6) 登録利用

情報セキュリティ対策ベンチマークシステムにおいてログインIDの登録を行い、登録データの再利用ができるセキュリティ診断を利用したものです。この利用により作成(登録)されたデータは、IPAが作成する統計情報およびセキュリティ診断の基礎データとして利用されます。

*7) 再診断

情報セキュリティ対策ベンチマークシステムにおいてログインIDの登録を行った登録データで再度セキュリティ診断を利用したものです。

*8) 再入力

情報セキュリティ対策ベンチマークシステムにおいてログインIDの登録を行った登録データを変更(再入力)することで再度セキュリティ診断を利用したものです。

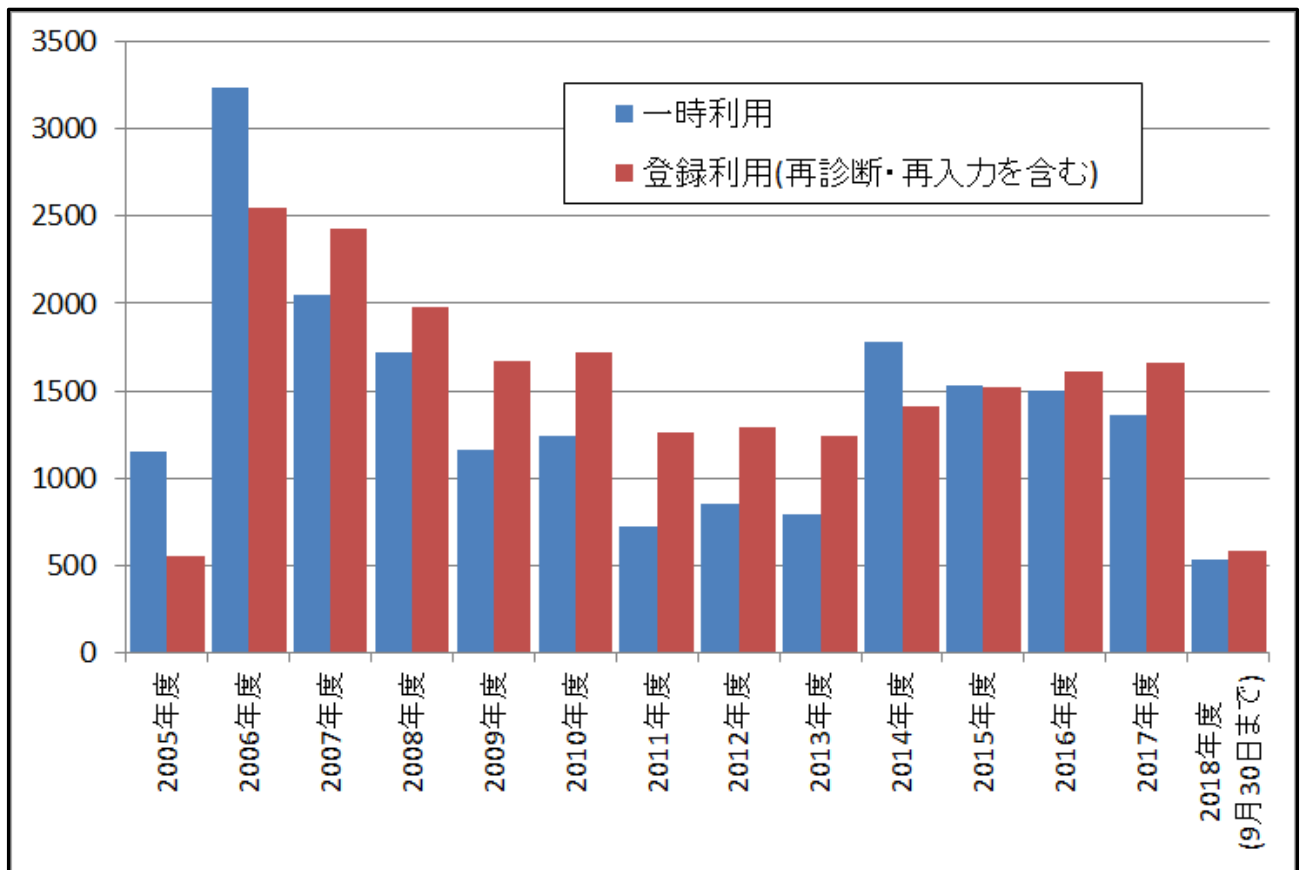


図1-1 情報セキュリティ対策ベンチマークの利用件数(診断数)の推移

情報セキュリティ対策ベンチマークをVer.4.7にするにあたり、今回のバージョンアップも前回のVer.4.6の時と同様に、診断の元になる基礎データを更新することとし、Ver.4.7の基準データは、2010年4月1日(Ver.4.1)から2018年9月30日(Ver.4.6)までの、利用者から統計情報等の利用許諾を得た診断データ(全6,357件)を元に作成しました。

本統計資料は、このVer.r.4.7の基礎データに関する統計情報を示すものとなります。

2. グループ別平均値と望まれる水準

情報セキュリティ対策ベンチマークでは、企業情報として入力された値に基づき診断企業が行われます（詳細は、付録「参考情報：情報セキュリティリスク指標と望まれる水準について」を参照してください）。

診断結果は情報セキュリティリスク指標の値の高い順に、

- グループ I (GI: 高水準のセキュリティレベルが要求される層)
- グループ II (GII: 相応の水準のセキュリティレベルが望まれる層)
- グループ III (GIII: 情報セキュリティ対策が喫緊の課題でない層)

の3つのグループのいずれかに分類されます。ベンチマークによる診断利用者は、そのグループ別の診断項目スコア平均値や望まれる水準と、自社の対策状況の比較ができます。

図2-1～図2-5に各グループがどのような状況（データの集まり）なのか、グループごとのトータルスコアとリスク指標による基礎データの散布図およびトータルスコアの度数分布図を示します。

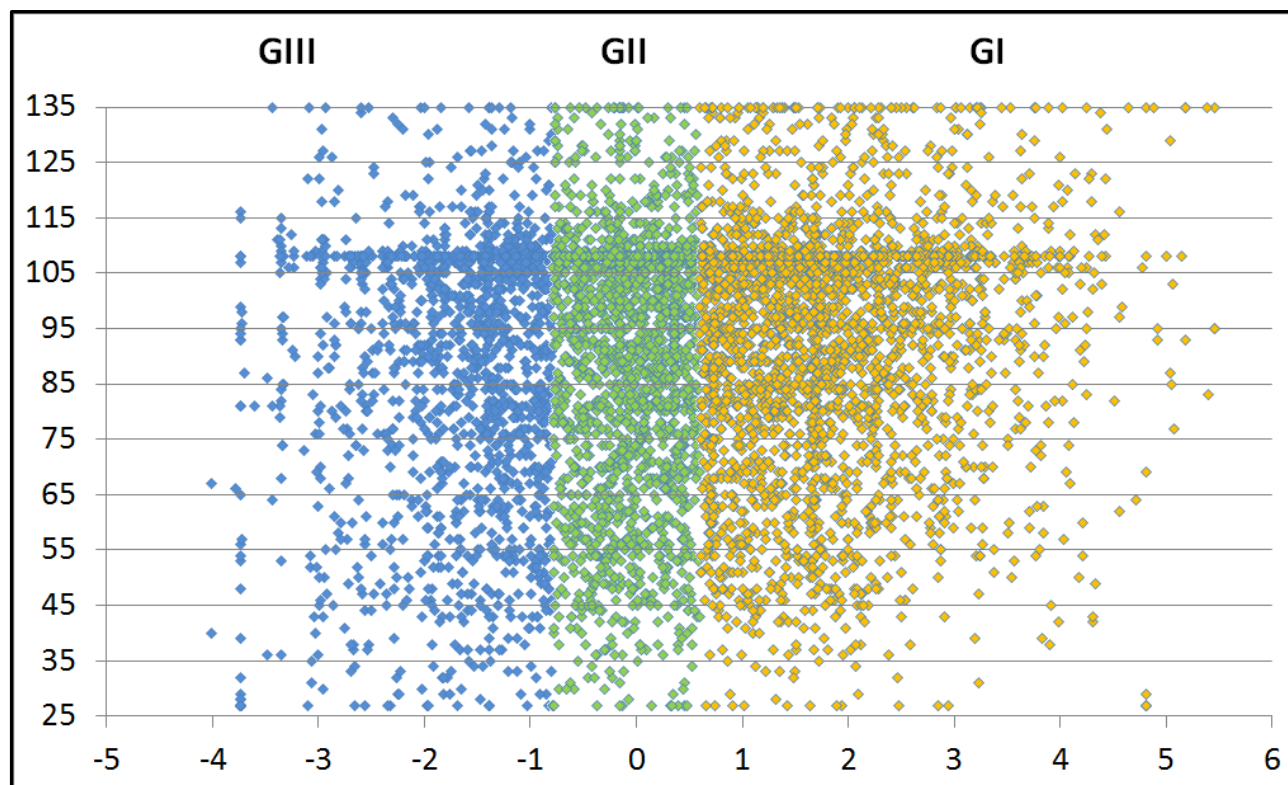


図2-1 トータルスコアとリスク指標による基礎データの散布図
(GIII=1,537件、GII=1,921件、GI=2,899件)

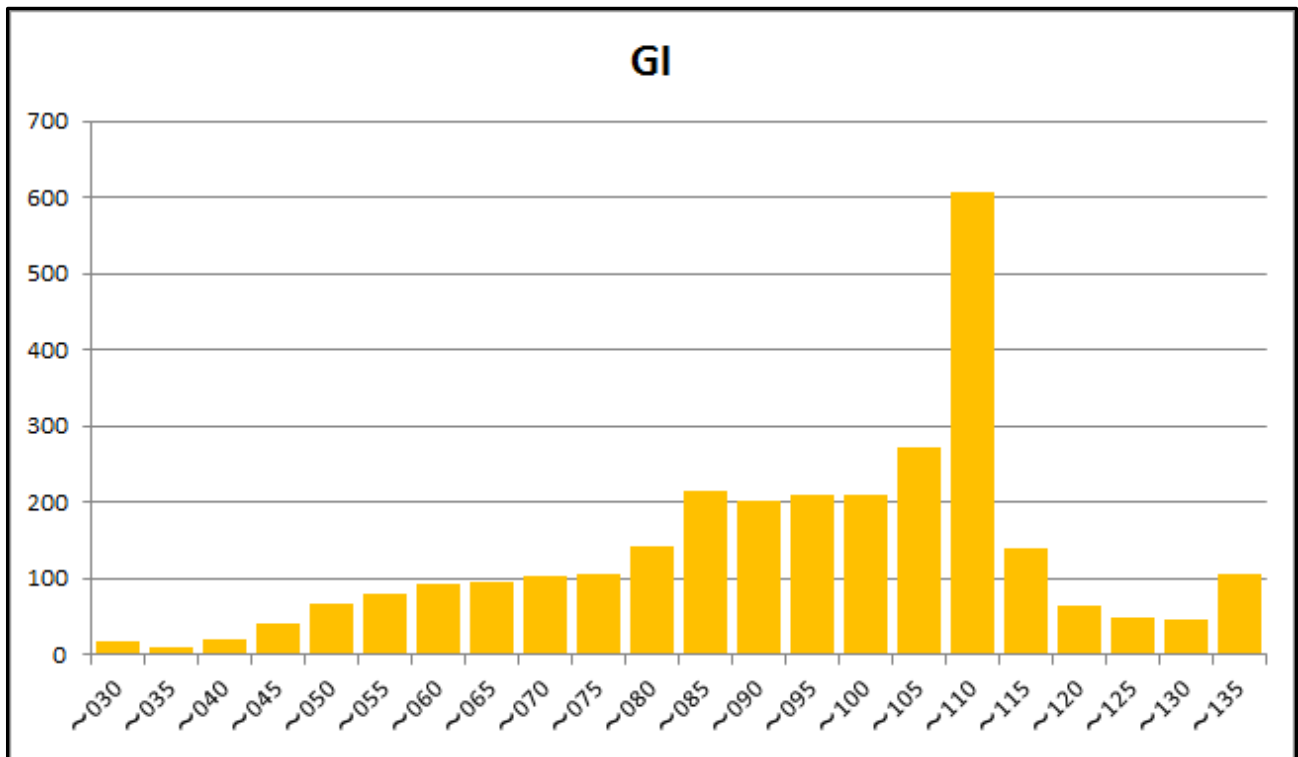


図2-2 グループI(GI)のトータルスコア度数分布 (2,899件)

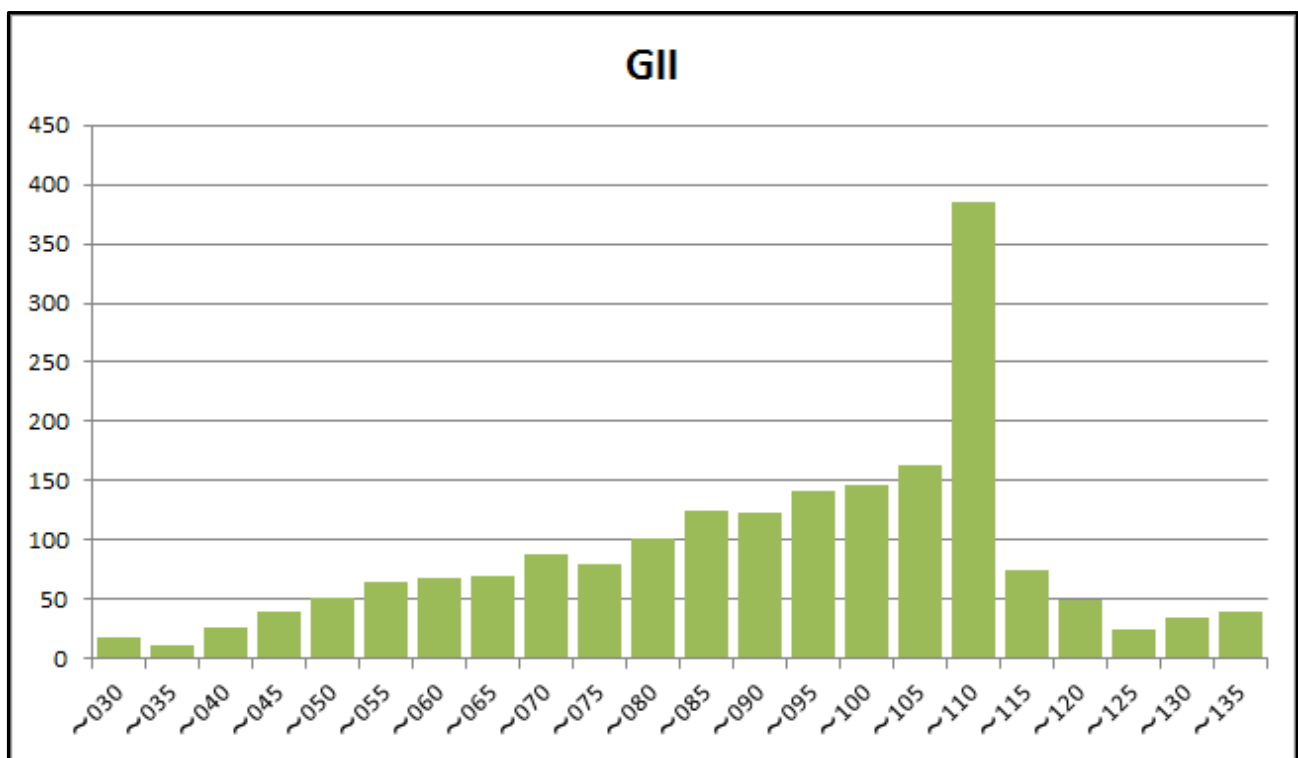


図2-3 グループII(GII)のトータルスコア度数分布 (1,921件)

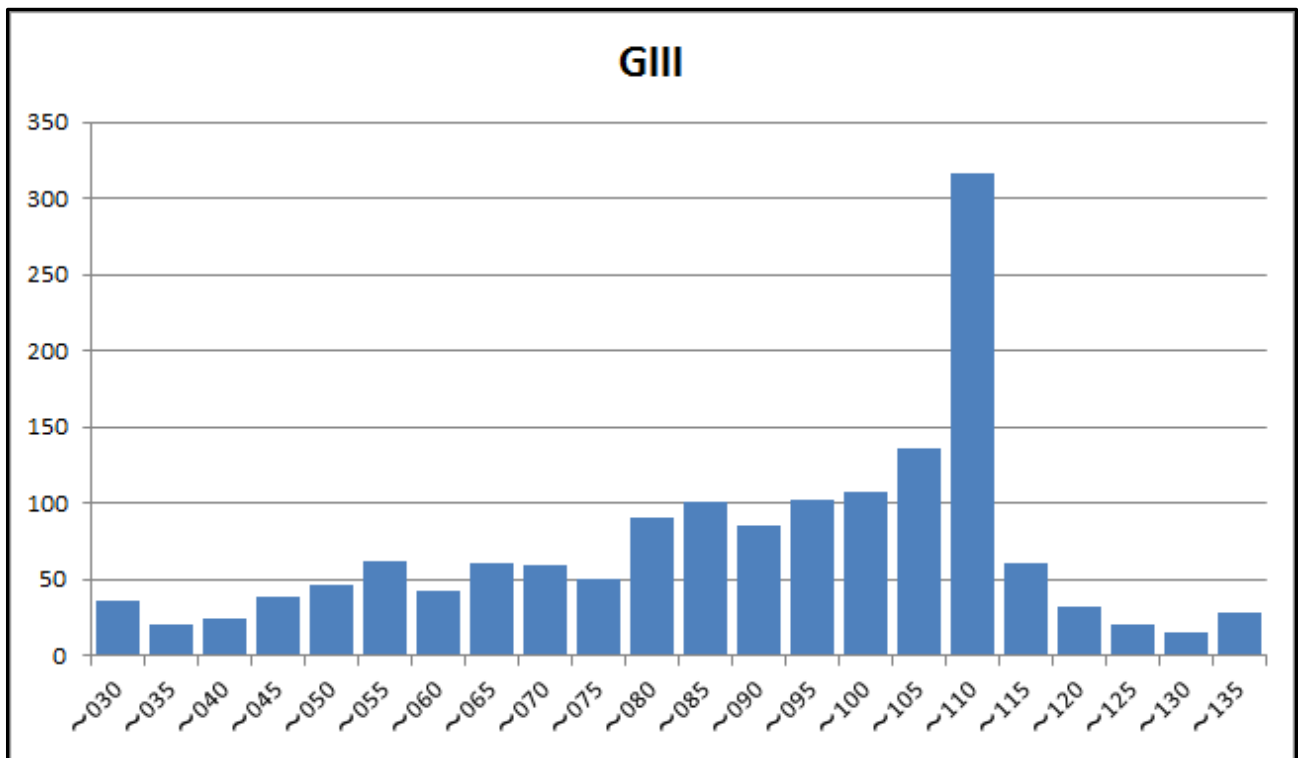


図2-4 グループIII(GIII)のトータルスコア度数分布 (1,537件)

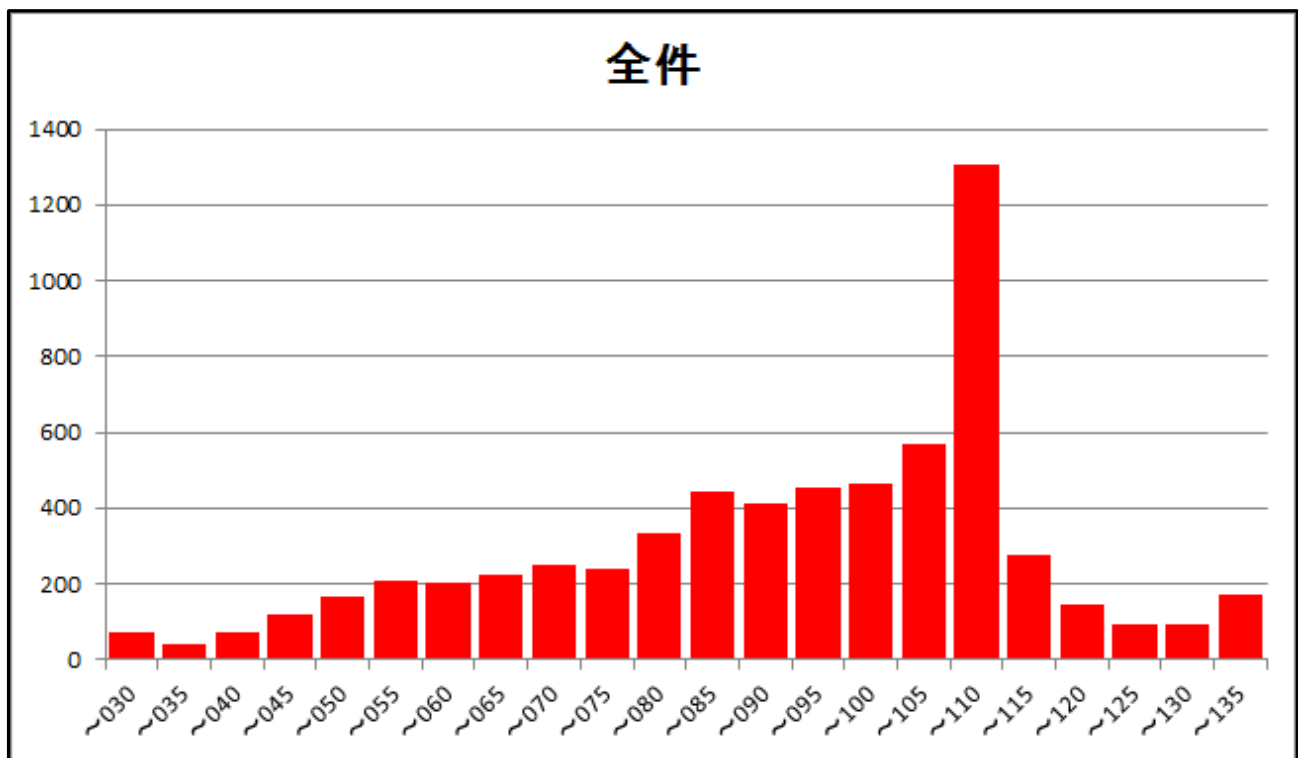


図2-5 基礎データ全体のトータルスコア度数分布 (6,357件)

Ver.4.7の診断の基礎データ 6,357件 のグループ別平均値と望まれる水準の値を表2-1に、視覚的に理解しやすくするために平均値の折れ線グラフを図2-6に示します。

表2-1 グループ別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (n=6,357)

大項目	設問	連番	平均値			望まれる水準		
			GI	GII	GIII	GI	GII	GIII
問1	(1) 管理規程	1	3.417	3.303	3.209	4.281	4.222	4.179
	(2) リスクアセスメント	2	3.205	3.072	3.012	4.175	4.131	4.073
	(3) 推進体制	3	3.446	3.296	3.206	4.271	4.226	4.153
	(4) 資産分類	4	3.136	3.028	2.979	4.156	4.130	4.090
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.263	3.090	3.059	4.196	4.122	4.073
	(6) 業務委託契約	6	3.507	3.334	3.274	4.237	4.191	4.139
	(7) 従業者との契約	7	3.631	3.503	3.455	4.314	4.252	4.255
	(8) 従業者への教育	8	3.326	3.211	3.124	4.277	4.200	4.138
問2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.547	3.394	3.324	4.328	4.272	4.120
	(2) 第三者アクセス	10	3.336	3.193	3.155	4.225	4.174	4.122
	(3) 機器の設置	11	3.381	3.286	3.203	4.192	4.170	4.114
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.452	3.312	3.283	4.261	4.246	4.163
問3	(1) 実稼働環境	13	3.423	3.349	3.239	4.226	4.176	4.134
	(2) システム運用	14	3.398	3.307	3.211	4.254	4.246	4.108
	(3) バックアップ	15	3.415	3.366	3.286	4.211	4.222	4.151
	(4) 不正プログラム対策	16	3.821	3.759	3.701	4.379	4.361	4.277
	(5) 脆弱性対策	17	3.508	3.438	3.355	4.287	4.243	4.204
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.555	3.451	3.344	4.271	4.281	4.187
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.399	3.301	3.241	4.248	4.263	4.171
問4	(1) データへのアクセス	20	3.589	3.534	3.451	4.276	4.300	4.179
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.586	3.531	3.428	4.236	4.243	4.153
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.645	3.549	3.435	4.291	4.278	4.177
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.250	3.175	3.034	4.138	4.089	4.057
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.177	3.098	3.025	4.130	4.133	4.031
問5	(1) 障害対策	25	3.394	3.262	3.169	4.205	4.156	4.073
	(2) 事故対応手続き	26	3.255	3.121	3.034	4.214	4.150	4.047
	(3) 事業継続	27	2.998	2.853	2.863	4.025	3.944	3.878

注1: GI=グループI、GII=グループII、GIII=グループIII

注2: 各グループの件数 GI=2,899件、GII=1,921件、GIII=1,537件

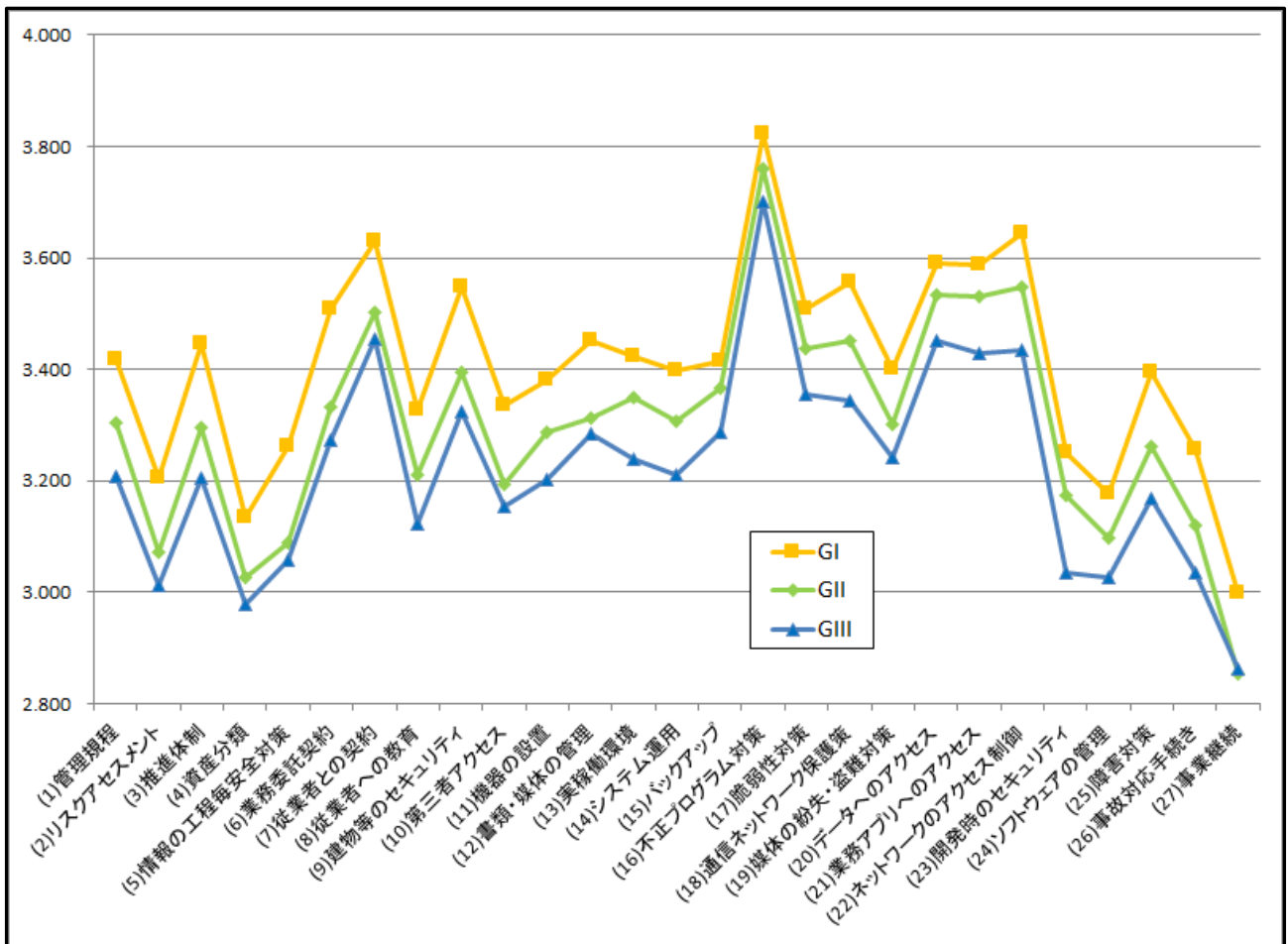


図2-6 グループ別 27項目のスコア平均値

3. 企業規模別平均値と望まれる水準

診断結果には、企業規模別のスコアの比較がレーダーチャートにより表示されます。診断企業は、従業員数300名を超える企業(大企業)と、300名以下の企業(中小企業)に分類され、さらに、企業規模別に情報セキュリティリスク指標に応じたグループ分けがなされます。

Ver.4.7の診断の基礎データ6,357件の診断データを企業規模別グループ別に分けた各平均値と望まれる水準の値を表3と表4に、視覚的に理解しやすくするために平均値の折れ線グラフを図3-1と図3-3に示します。

表3-1 グループ別 27項目のスコア平均値と望まれる水準
従業員数300名以下の企業(中小企業) (n=3,689)

大項目	設問	連番	平均値			望まれる水準		
			GI	GII	GIII	GI	GII	GIII
問1	(1) 管理規程	1	3.289	3.243	3.168	4.194	4.193	4.181
	(2) リスクアセスメント	2	3.108	3.066	3.027	4.130	4.134	4.100
	(3) 推進体制	3	3.297	3.195	3.173	4.176	4.182	4.154
	(4) 資産分類	4	2.990	2.984	2.987	4.064	4.128	4.097
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.160	3.088	3.093	4.144	4.131	4.109
	(6) 業務委託契約	6	3.449	3.281	3.245	4.192	4.199	4.160
	(7) 従業員との契約	7	3.563	3.494	3.435	4.265	4.253	4.242
	(8) 従業員への教育	8	3.199	3.187	3.109	4.196	4.188	4.133
問2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.460	3.369	3.269	4.259	4.274	4.166
	(2) 第三者アクセス	10	3.239	3.201	3.130	4.174	4.176	4.169
	(3) 機器の設置	11	3.255	3.203	3.151	4.116	4.134	4.139
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.379	3.302	3.297	4.202	4.235	4.187
問3	(1) 実稼働環境	13	3.334	3.289	3.191	4.180	4.179	4.133
	(2) システム運用	14	3.319	3.253	3.174	4.202	4.217	4.100
	(3) バックアップ	15	3.330	3.321	3.259	4.172	4.211	4.169
	(4) 不正プログラム対策	16	3.794	3.720	3.674	4.319	4.360	4.296
	(5) 脆弱性対策	17	3.474	3.430	3.387	4.238	4.235	4.218
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.463	3.380	3.291	4.220	4.277	4.199
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.280	3.197	3.226	4.148	4.229	4.202
問4	(1) データへのアクセス	20	3.530	3.462	3.400	4.220	4.283	4.187
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.521	3.467	3.388	4.196	4.241	4.187
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.579	3.460	3.357	4.232	4.268	4.190
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.187	3.157	3.052	4.064	4.116	4.082
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.123	3.088	3.054	4.092	4.170	4.082
問5	(1) 障害対策	25	3.334	3.243	3.157	4.144	4.134	4.085
	(2) 事故対応手続き	26	3.164	3.079	3.034	4.150	4.146	4.066
	(3) 事業継続	27	2.934	2.900	2.916	3.950	3.985	3.949

注1: GI=グループI、GII=グループII、GIII=グループIII

注2: 各グループのデータ件数 GI=1,541件、GII=1,105件、GIII=1,043件

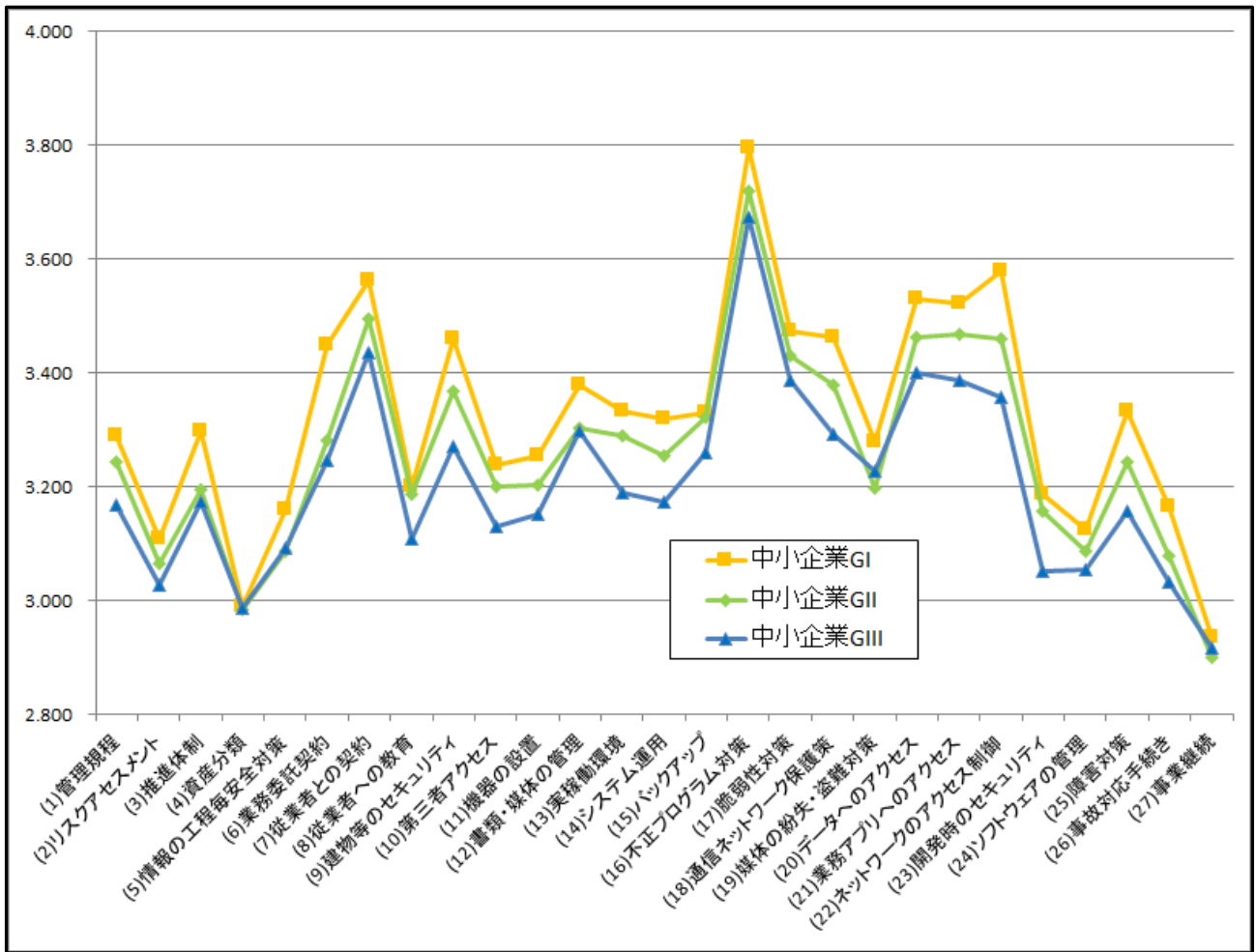


図3-1 従業員数300名以下の企業(中小企業)の27項目のスコア平均値

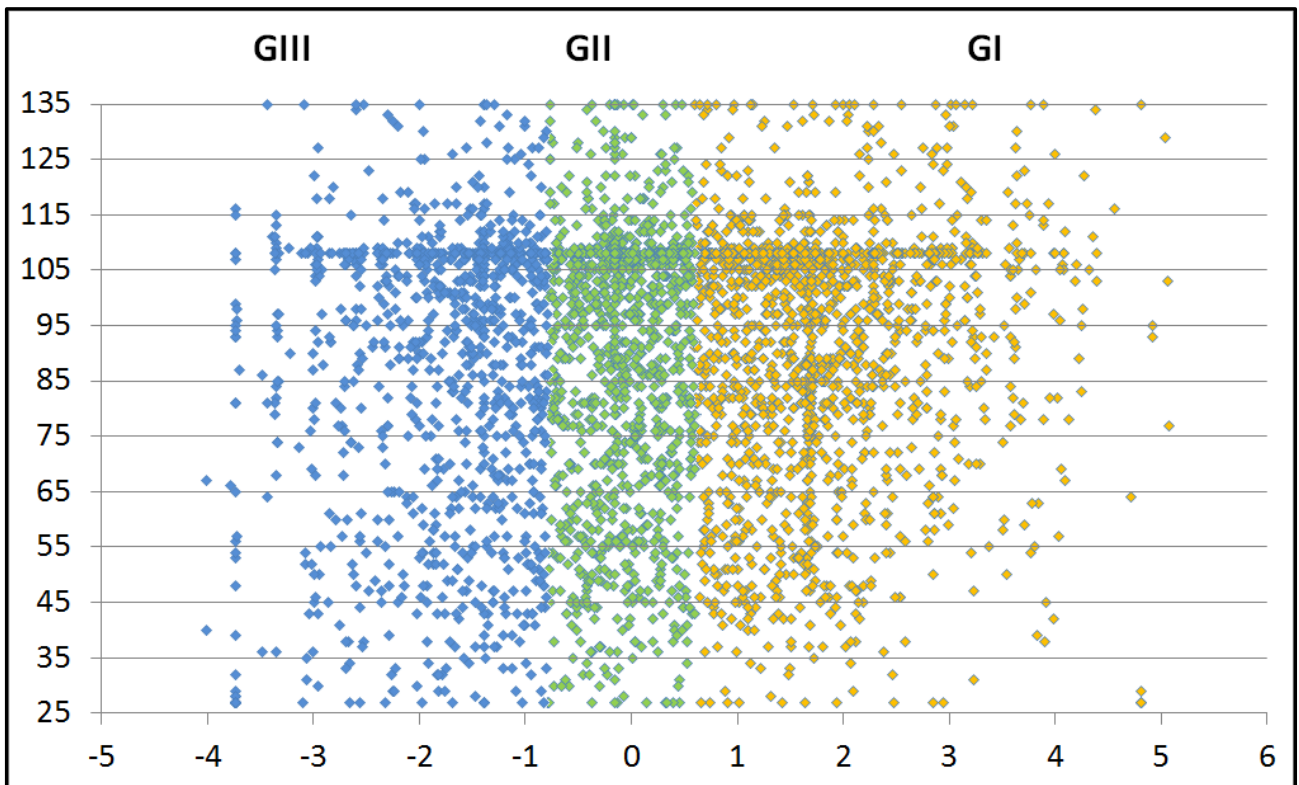


図3-2 中小企業のトータルスコアとリスク指標による基礎データの散布図
GIII=1,043件、GII=1,105件、GI=1,541件

表3-2 グループ別 27項目のスコア平均値と望まれる水準
従業員数300名を超える企業(大企業) (n=2,668)

大項目	設問	連番	平均値			望まれる水準		
			GI	GII	GIII	GI	GII	GIII
問1	(1) 管理規程	1	3.562	3.385	3.296	4.386	4.208	4.230
	(2) リスクアセスメント	2	3.314	3.080	2.980	4.251	4.046	4.006
	(3) 推進体制	3	3.616	3.431	3.277	4.388	4.235	4.174
	(4) 資産分類	4	3.300	3.087	2.962	4.278	4.058	4.106
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.378	3.093	2.988	4.253	4.035	3.988
	(6) 業務委託契約	6	3.574	3.406	3.334	4.300	4.115	4.099
	(7) 従業者との契約	7	3.708	3.516	3.498	4.376	4.192	4.261
	(8) 従業者への教育	8	3.469	3.244	3.154	4.376	4.162	4.186
問2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.647	3.426	3.439	4.405	4.185	4.075
	(2) 第三者アクセス	10	3.446	3.181	3.209	4.285	4.092	4.062
	(3) 機器の設置	11	3.524	3.400	3.314	4.275	4.165	4.068
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.535	3.326	3.253	4.312	4.204	4.099
問3	(1) 実稼働環境	13	3.525	3.430	3.340	4.287	4.123	4.106
	(2) システム運用	14	3.487	3.379	3.287	4.317	4.227	4.130
	(3) バックアップ	15	3.512	3.428	3.344	4.268	4.181	4.118
	(4) 不正プログラム対策	16	3.852	3.811	3.757	4.447	4.312	4.248
	(5) 脆弱性対策	17	3.548	3.449	3.287	4.346	4.188	4.180
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.660	3.548	3.453	4.344	4.235	4.174
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.535	3.442	3.273	4.366	4.262	4.161
問4	(1) データへのアクセス	20	3.656	3.631	3.559	4.349	4.254	4.149
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.660	3.618	3.512	4.287	4.192	4.093
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.721	3.669	3.599	4.361	4.246	4.186
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.321	3.200	2.998	4.226	3.977	3.957
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.239	3.112	2.966	4.182	4.019	3.938
問5	(1) 障害対策	25	3.462	3.287	3.194	4.263	4.096	4.019
	(2) 事故対応手続き	26	3.358	3.178	3.034	4.290	4.100	4.056
	(3) 事業継続	27	3.069	2.789	2.751	4.103	3.735	3.677

注1: GI=グループI、GII=グループII、GIII=グループIII

注2: 各グループのデータ件数 GI=1,358件、GII=816件、GIII=494件

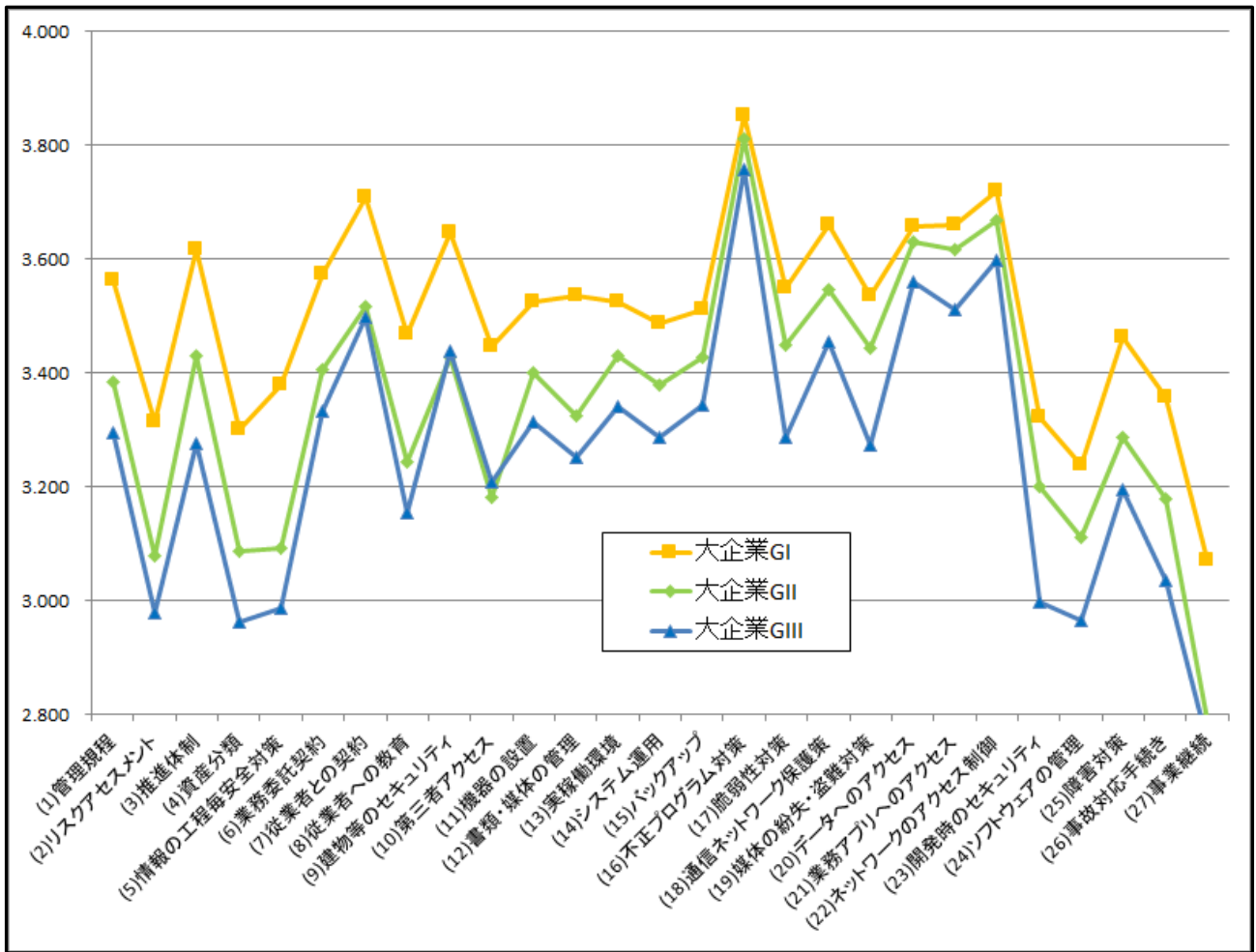


図3-3 従業員数300名を超える企業(大企業)の27項目のスコア平均値

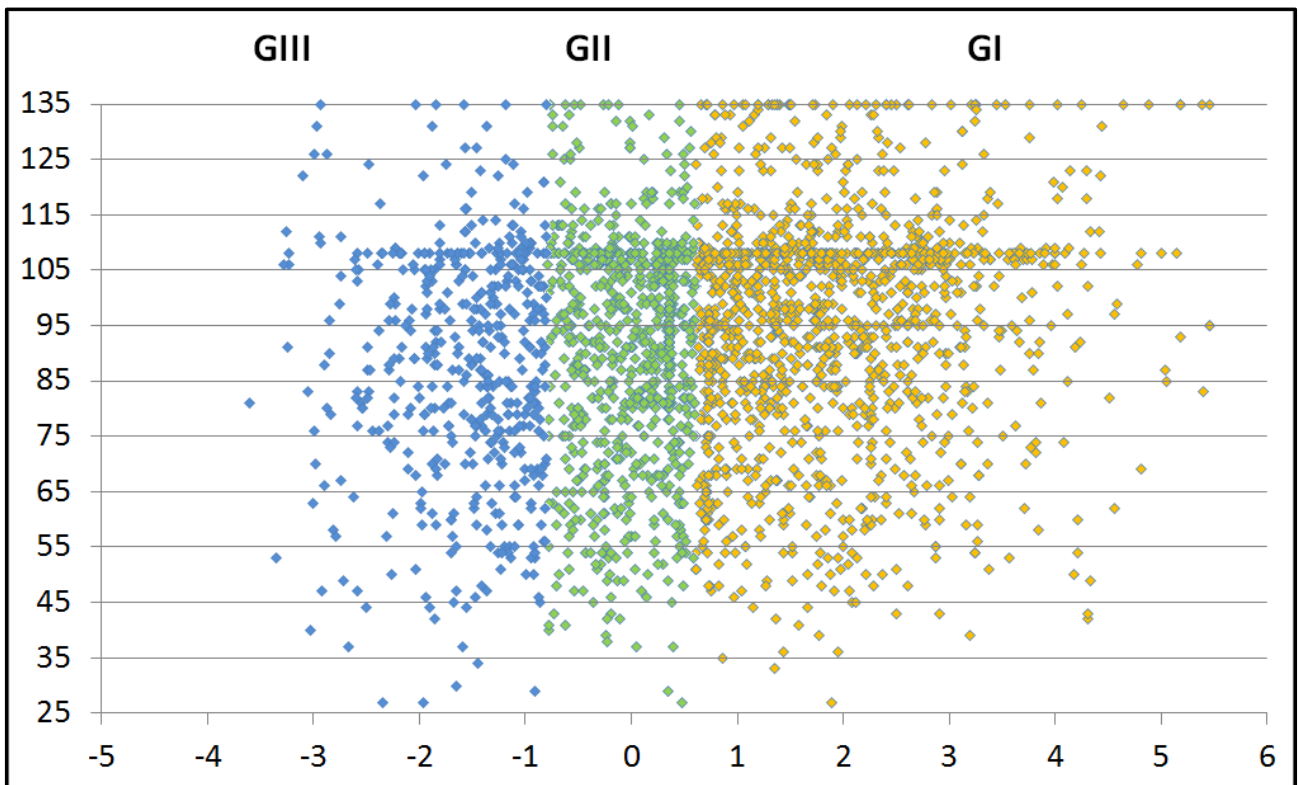


図3-4 大企業のトータルスコアとリスク指標による基礎データの散布図
GIII=494件、GII=816件、GI=1,358件

4. 業種別平均値と望まれる水準

情報セキュリティ対策ベンチマークの業種分類は、総務省の「日本標準産業分類」をベースとしています。業種の選択肢は24種類ですが、業種によっては、診断データ件数が少ないものがあるため、診断結果の業種別スコア比較では、次の11業種グループで比較をしています（括弧の中の数字はそれぞれの業種での基礎データの数を示しています）。

これら11業種グループの各平均値と望まれる水準を表とレーダーチャートで示し、さらにトータルスコアの度数分布図で示します。

- (1) その他(農林漁業鉱業含む)(967件)
- (2) 建設業(257件)
- (3) 製造業(1,330件)
- (4) 電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業(216件)
- (5) 情報サービス業(2,149件)
- (6) 通信業、放送業、ISP・ASP、出版業・新聞業(187件)
- (7) 卸売・小売業(519件)
- (8) 金融・保険業(250件)
- (9) 不動産業、飲食・宿泊業(133件)
- (10) 医療・福祉、教育・学習支援業(203件)
- (11) 政府機関・地方自治体・公益法人(146件)

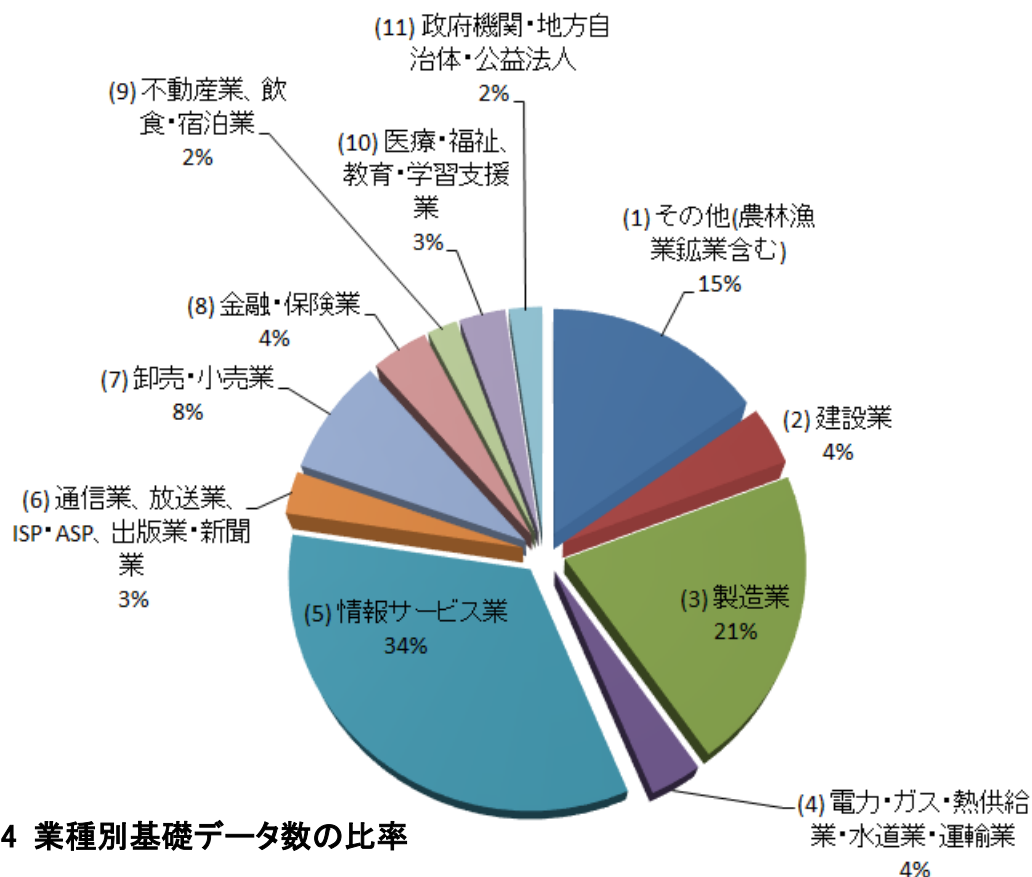


図4 業種別基礎データ数の比率

(1) その他(農林漁業鉱業含む)



表4-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (1)
 その他(農林漁業鉱業含む) (n=967)

大項目	設問	連番	その他(農林漁業鉱業含む)	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	3.249	4.168
	(2) リスクアセスメント	2	3.025	4.049
	(3) 推進体制	3	3.259	4.104
	(4) 資産分類	4	2.929	4.006
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.066	4.042
	(6) 業務委託契約	6	3.328	4.113
	(7) 従業者との契約	7	3.422	4.139
	(8) 従業者への教育	8	3.085	4.045
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.386	4.236
	(2) 第三者アクセス	10	3.102	4.068
	(3) 機器の設置	11	3.188	4.117
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.272	4.123
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.228	4.104
	(2) システム運用	14	3.255	4.181
	(3) バックアップ	15	3.269	4.126
	(4) 不正プログラム対策	16	3.739	4.333
	(5) 脆弱性対策	17	3.355	4.214
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.359	4.233
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.235	4.155
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.434	4.197
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.414	4.175
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.477	4.230
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.046	4.029
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.080	4.061
問 5	(1) 障害対策	25	3.275	4.100
	(2) 事故対応手続き	26	3.089	4.107
	(3) 事業継続	27	2.856	3.948
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		88/135	112/135
	トータルスコアの標準偏差※		23.412	

※トータルスコアの標準偏差は、基礎データにおけるトータルスコアのバラツキを示す値です

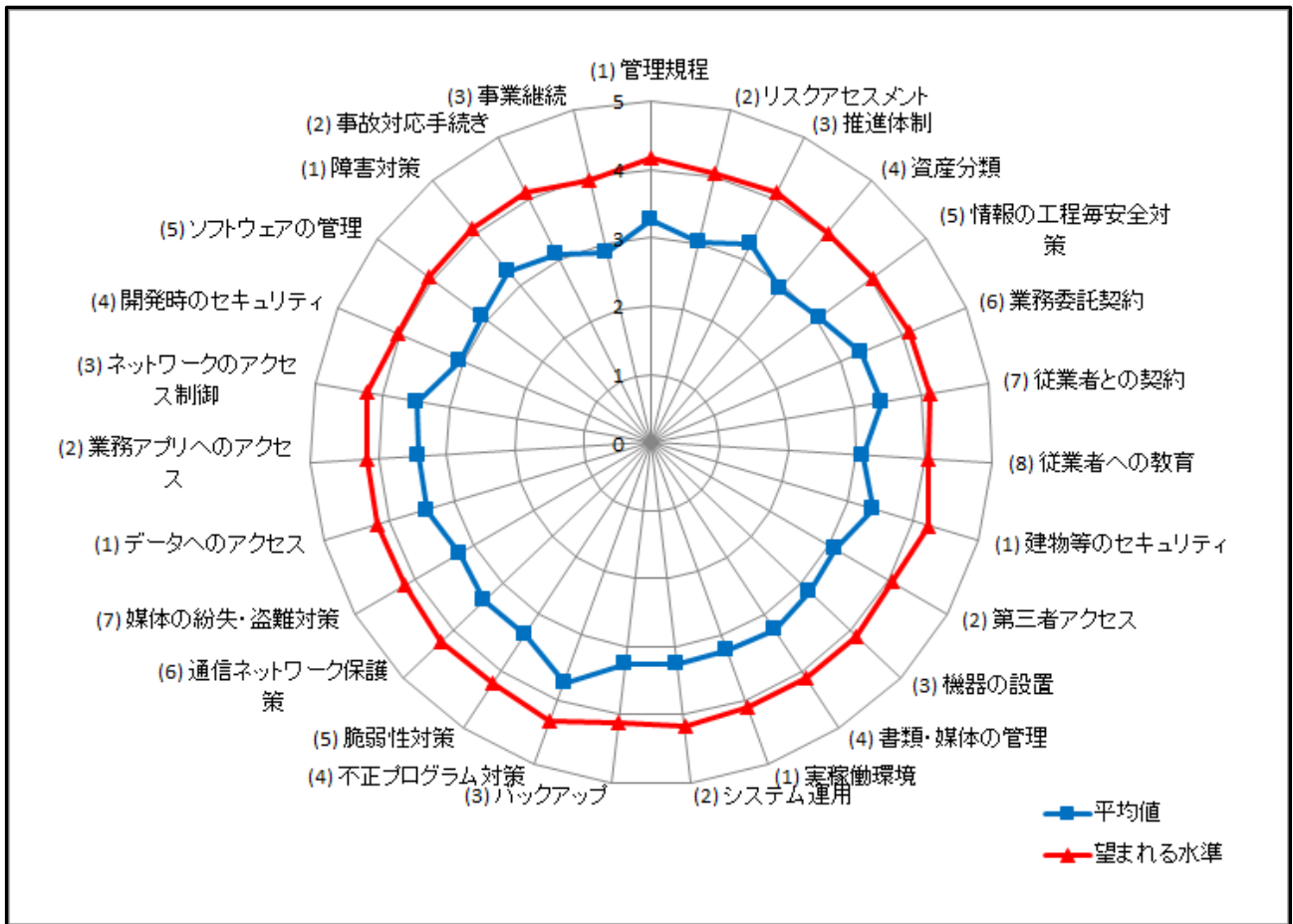


図4-1-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (1)
 その他(農林漁業鉱業含む) (n=967)

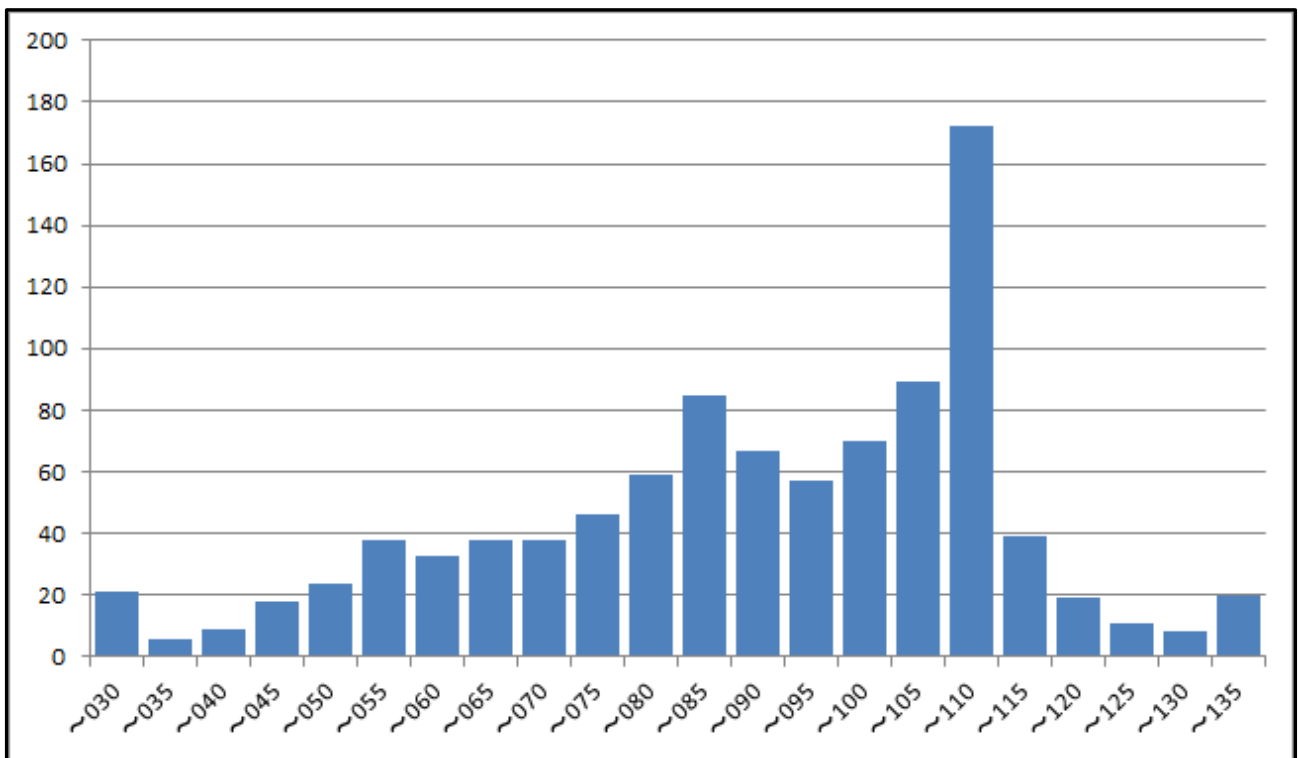


図4-1-2 業種別 トータルスコア度数分布 (1)
 その他(農林漁業鉱業含む) (n=967)

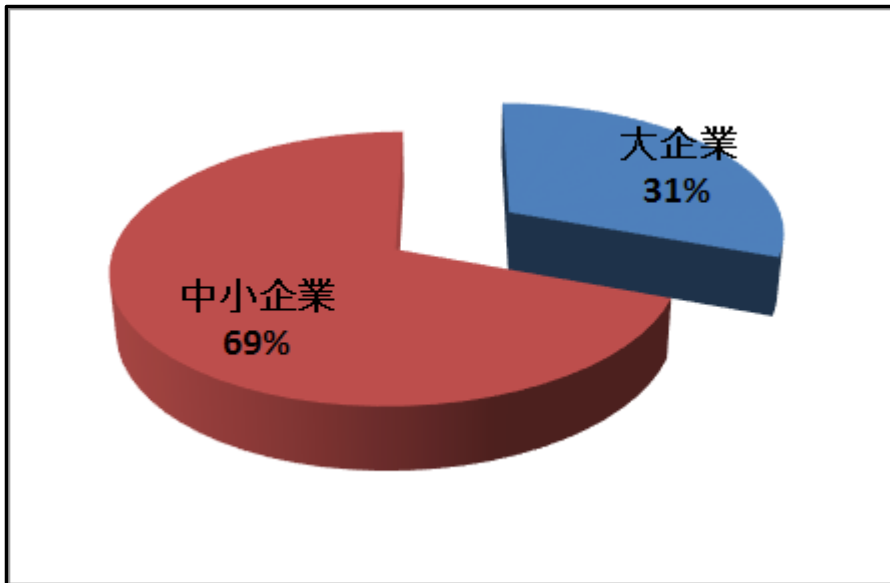


図4-1-3 業種別 企業規模比率 (1)
 その他(農林漁業鉱業含む) (n=967)

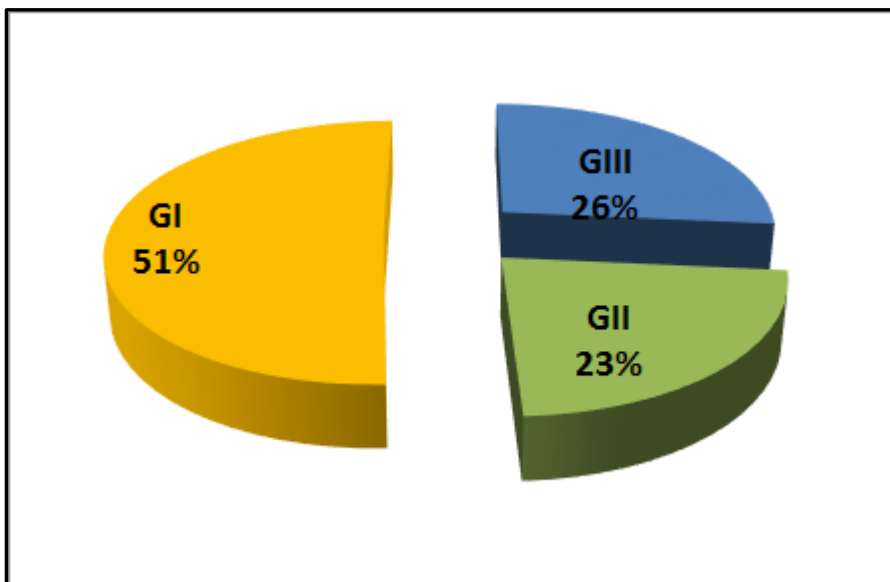


図4-1-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (1)
 その他(農林漁業鉱業含む) (n=967)

※ 参考までに、業種グループ『その他(農林漁業鉱業含む)』については、表現上「農林漁業鉱業含む」としてはいますが、この業種グループに含まれる主な業種は、登録された診断データから判断して、おおよそ以下の通りです。

- ◆ 協同組合、共済組合、連合会といった複合サービス業
- ◆ 警備関連のサービス業
- ◆ ビルメンテナンスや機器等の修理サービス業

(2) 建設業



表4-2 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (2)
建設業 (n=257)

大項目	設問	連番	建設業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	3.039	4.096
	(2) リスクアセスメント	2	2.794	3.831
	(3) 推進体制	3	3.117	4.145
	(4) 資産分類	4	2.720	3.867
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	2.794	3.843
	(6) 業務委託契約	6	3.101	4.012
	(7) 従業者との契約	7	3.323	4.145
	(8) 従業者への教育	8	2.973	4.060
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.156	4.108
	(2) 第三者アクセス	10	2.848	3.867
	(3) 機器の設置	11	3.070	3.964
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.128	4.036
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.128	4.157
	(2) システム運用	14	3.093	4.181
	(3) バックアップ	15	3.070	4.072
	(4) 不正プログラム対策	16	3.743	4.337
	(5) 脆弱性対策	17	3.206	4.048
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.331	4.241
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.035	4.108
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.389	4.277
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.393	4.120
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.436	4.193
	(4) 開発時のセキュリティ	23	2.969	4.024
	(5) ソフトウェアの管理	24	2.914	3.952
問 5	(1) 障害対策	25	3.062	3.988
	(2) 事故対応手続き	26	2.825	3.988
	(3) 事業継続	27	2.619	3.614
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		84/135	110/135
	トータルスコアの標準偏差※		23.897	

※トータルスコアの標準偏差は、基礎データにおけるトータルスコアのバラツキを示す値です

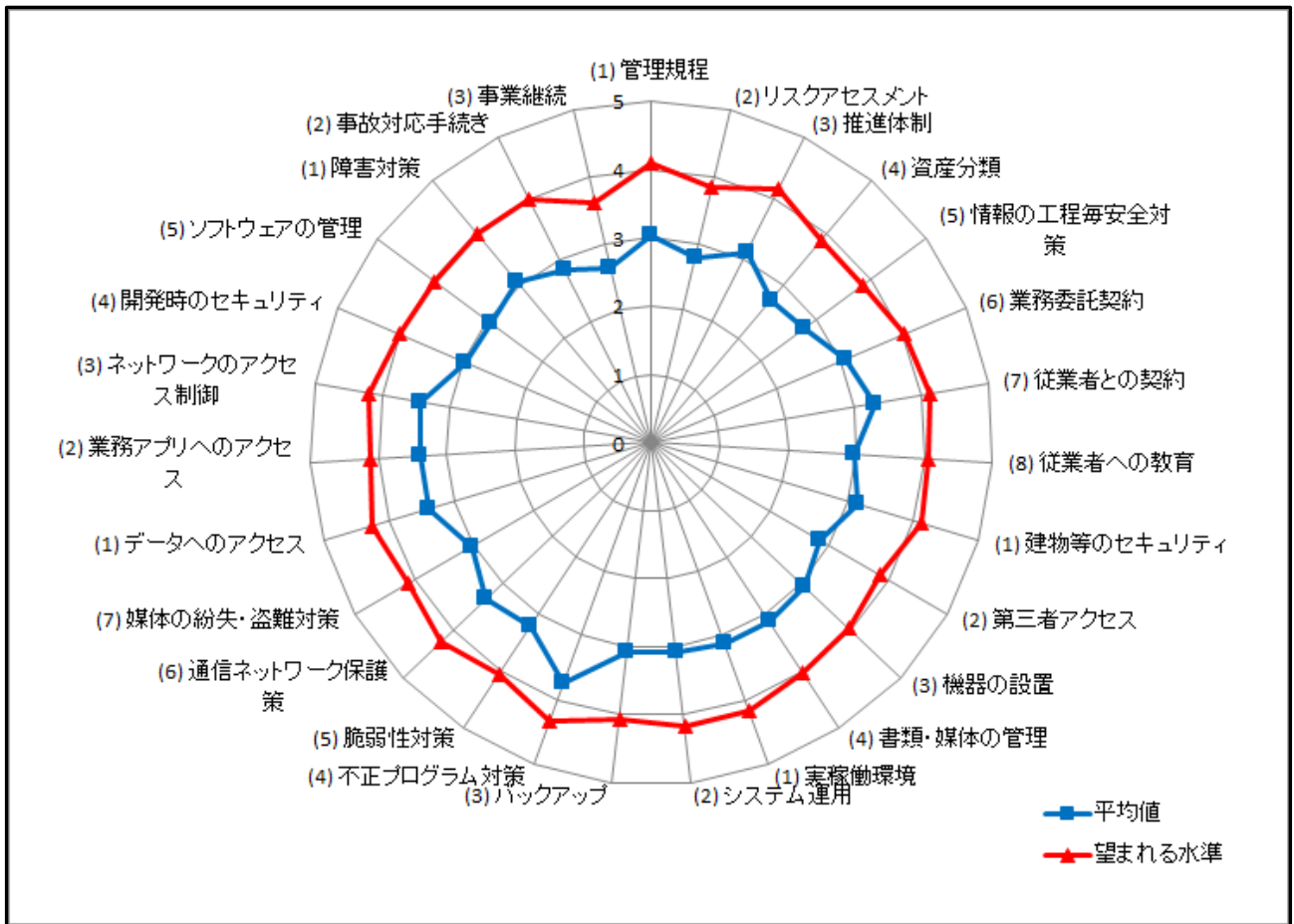


図4-2-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (2)
建築業 (n=257)

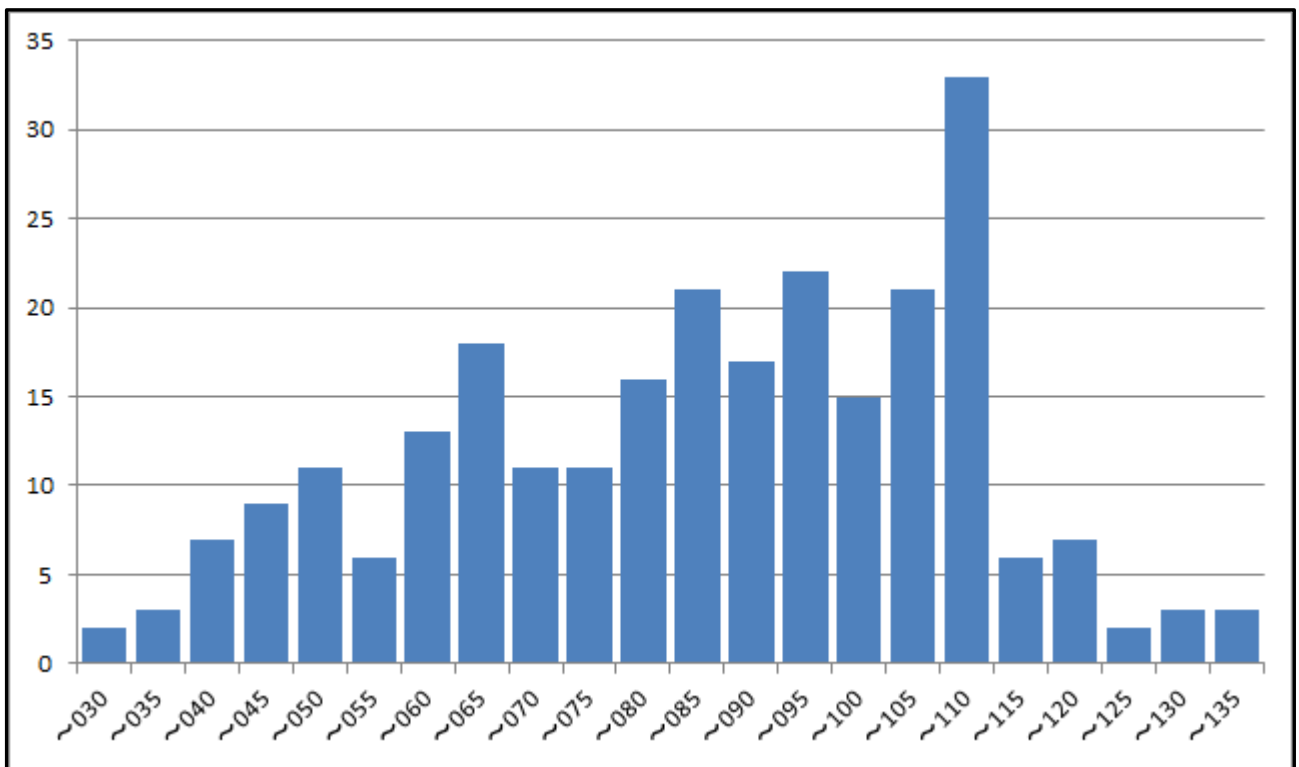


図4-2-2 業種別 トータルスコア度数分布 (2)
建築業 (n=257)

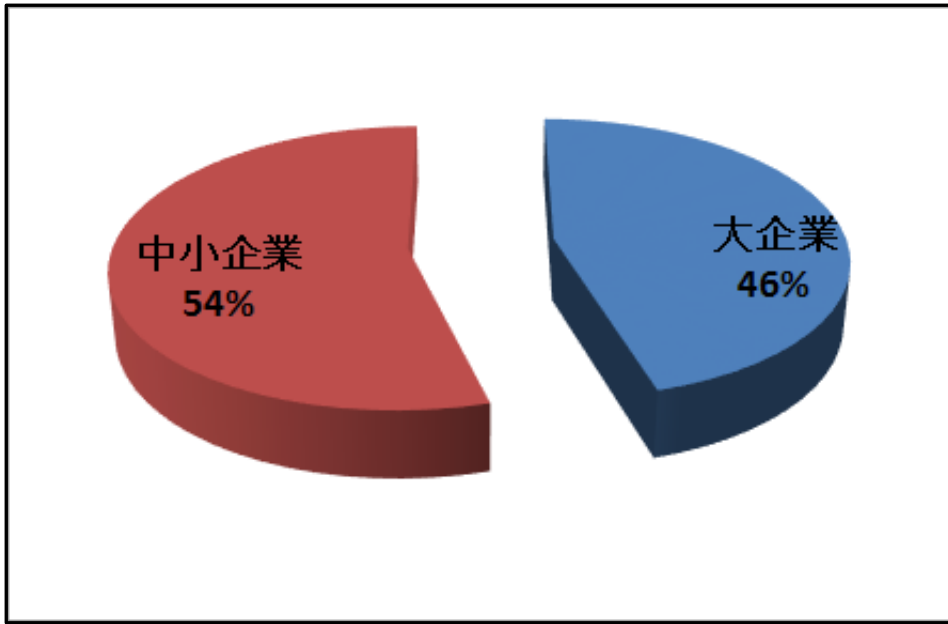


図4-2-3 業種別 企業規模比率 (2)
建築業 (n=257)

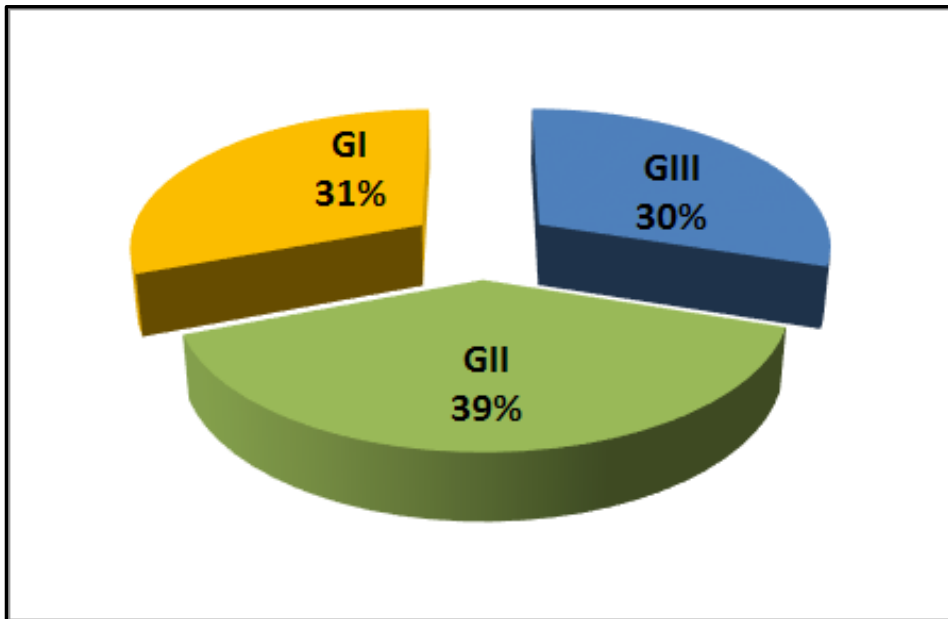


図4-2-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (2)
建築業 (n=257)

(3) 製造業



表4-3 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (3)
製造業 (n=1,330)

大項目	設問	連番	製造業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	3.055	4.029
	(2) リスクアセスメント	2	2.759	3.764
	(3) 推進体制	3	3.103	4.103
	(4) 資産分類	4	2.777	3.835
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	2.783	3.761
	(6) 業務委託契約	6	3.131	3.924
	(7) 従業者との契約	7	3.310	4.081
	(8) 従業者への教育	8	2.881	3.957
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.142	3.983
	(2) 第三者アクセス	10	2.937	3.871
	(3) 機器の設置	11	3.100	4.007
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.049	4.045
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.177	4.017
	(2) システム運用	14	3.075	3.998
	(3) バックアップ	15	3.202	4.029
	(4) 不正プログラム対策	16	3.653	4.229
	(5) 脆弱性対策	17	3.229	4.053
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.270	4.079
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.087	4.060
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.366	4.131
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.352	4.010
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.422	4.172
	(4) 開発時のセキュリティ	23	2.937	3.864
	(5) ソフトウェアの管理	24	2.845	3.776
問 5	(1) 障害対策	25	3.054	3.919
	(2) 事故対応手続き	26	2.814	3.864
	(3) 事業継続	27	2.510	3.310
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		84/135	107/135
	トータルスコアの標準偏差		22.178	

※トータルスコアの標準偏差は、基礎データにおけるトータルスコアのバラツキを示す値です

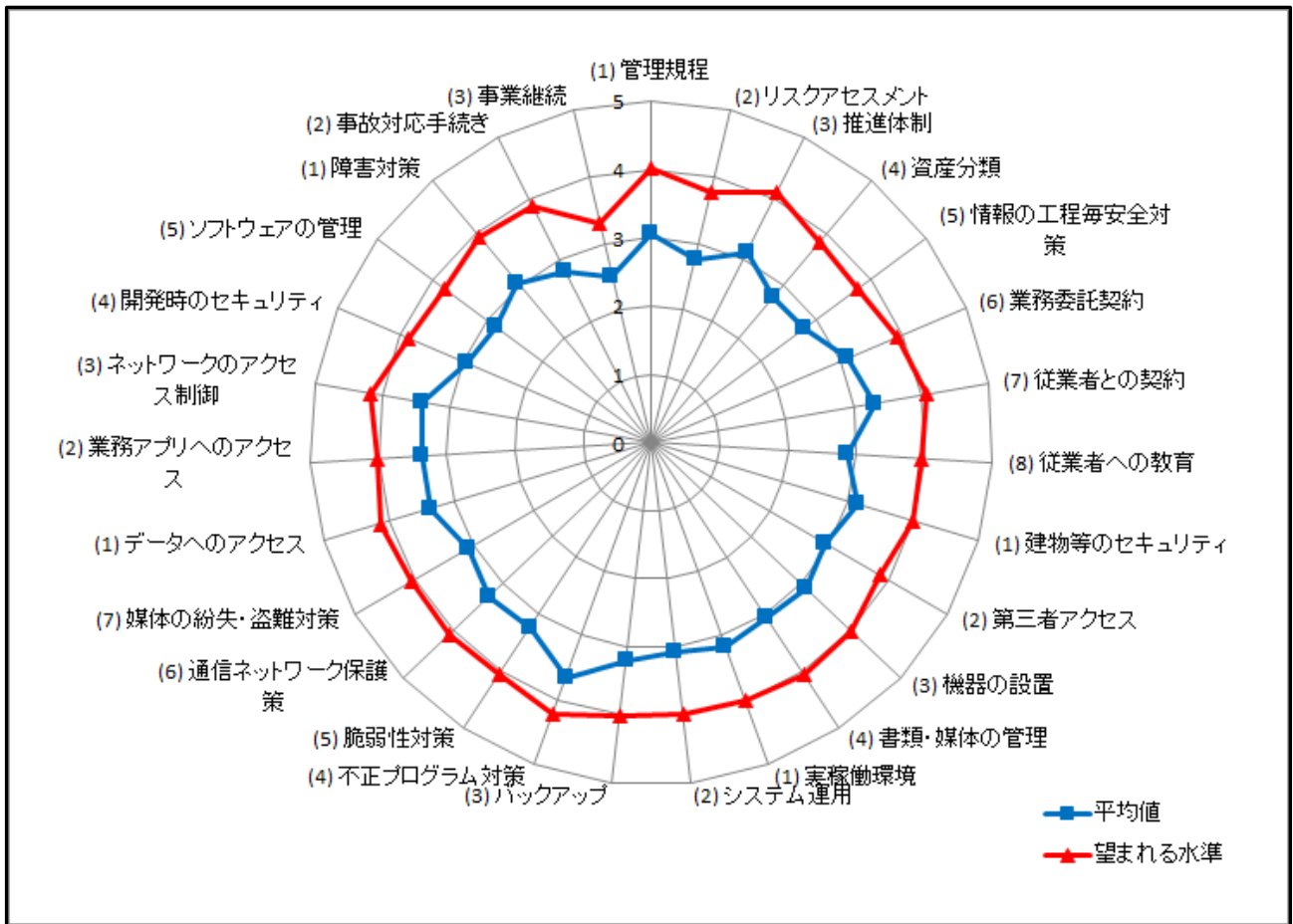


図4-3-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (3)
製造業 (n=1,330)

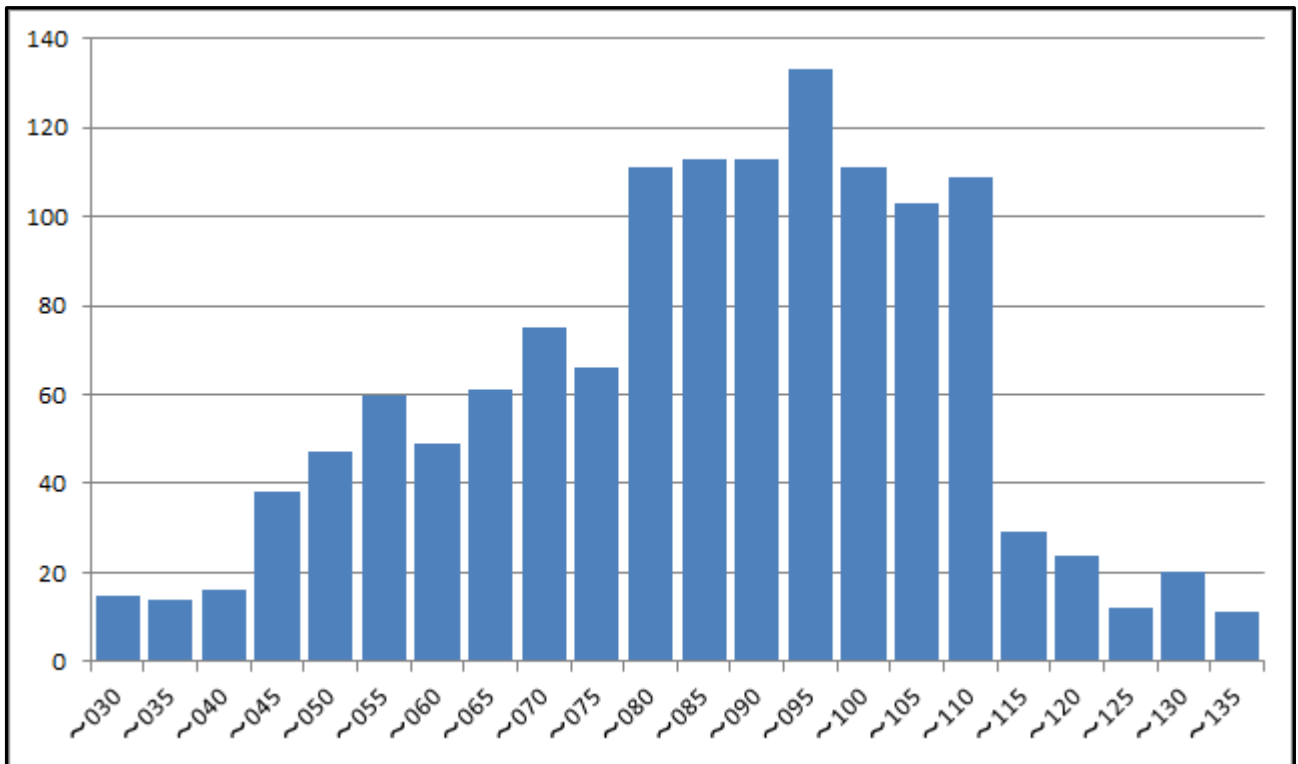


図4-3-2 業種別 トータルスコア度数分布 (3)
製造業 (n=1,330)

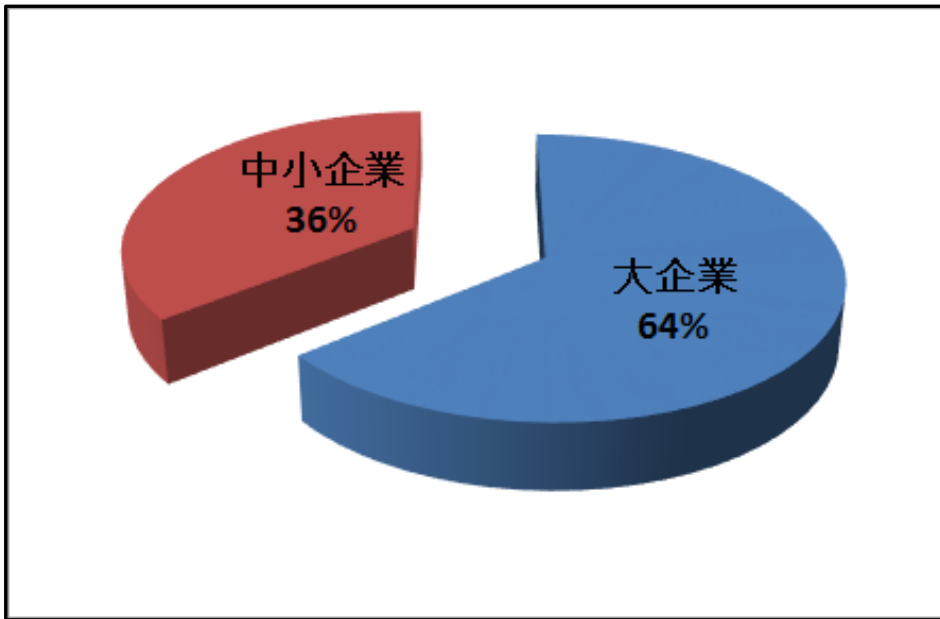


図4-3-3 業種別 企業規模比率 (3)
製造業 (n=1,330)

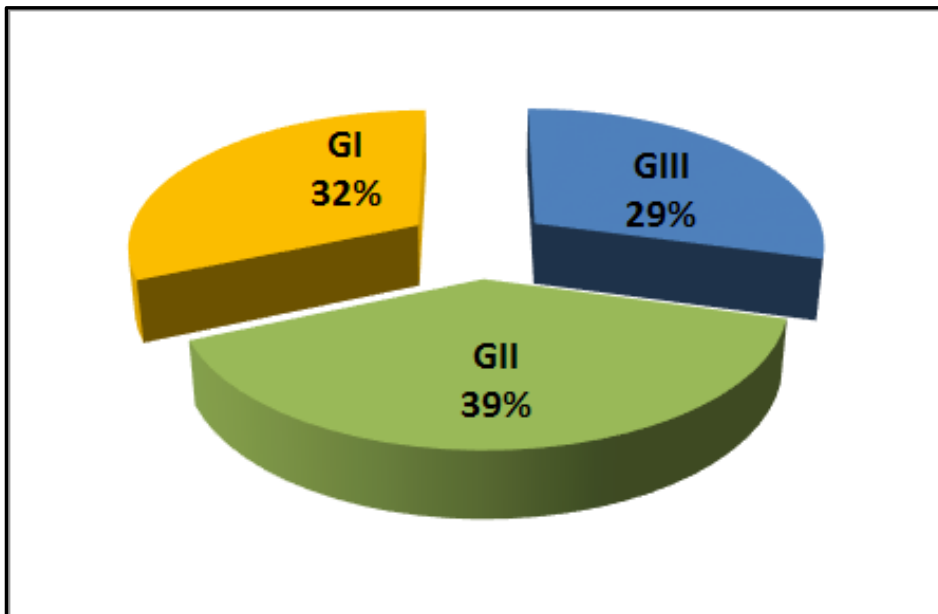


図4-3-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (3)
製造業 (n=1,330)

(4) 電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業

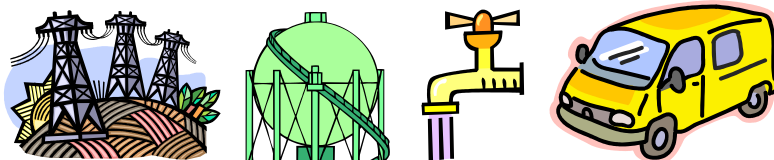


表4-4 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (4)
電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業 (n=216)

大項目	設問	連番	電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	2.977	3.956
	(2) リスクアセスメント	2	2.815	3.838
	(3) 推進体制	3	3.051	3.971
	(4) 資産分類	4	2.648	3.824
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	2.676	3.588
	(6) 業務委託契約	6	3.102	3.912
	(7) 従業者との契約	7	3.000	3.809
	(8) 従業者への教育	8	2.838	3.735
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.181	3.985
	(2) 第三者アクセス	10	2.759	3.735
	(3) 機器の設置	11	2.986	3.971
	(4) 書類・媒体の管理	12	2.903	3.853
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.037	3.985
	(2) システム運用	14	3.000	3.838
	(3) バックアップ	15	3.005	3.912
	(4) 不正プログラム対策	16	3.500	4.206
	(5) 脆弱性対策	17	3.051	3.882
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.181	3.971
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	2.778	3.779
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.218	3.971
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.306	3.985
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.306	4.044
	(4) 開発時のセキュリティ	23	2.856	3.765
	(5) ソフトウェアの管理	24	2.773	3.706
問 5	(1) 障害対策	25	2.972	3.676
	(2) 事故対応手続き	26	2.731	3.647
	(3) 事業継続	27	2.620	3.412
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		81/135	104/135
	トータルスコアの標準偏差		20.913	

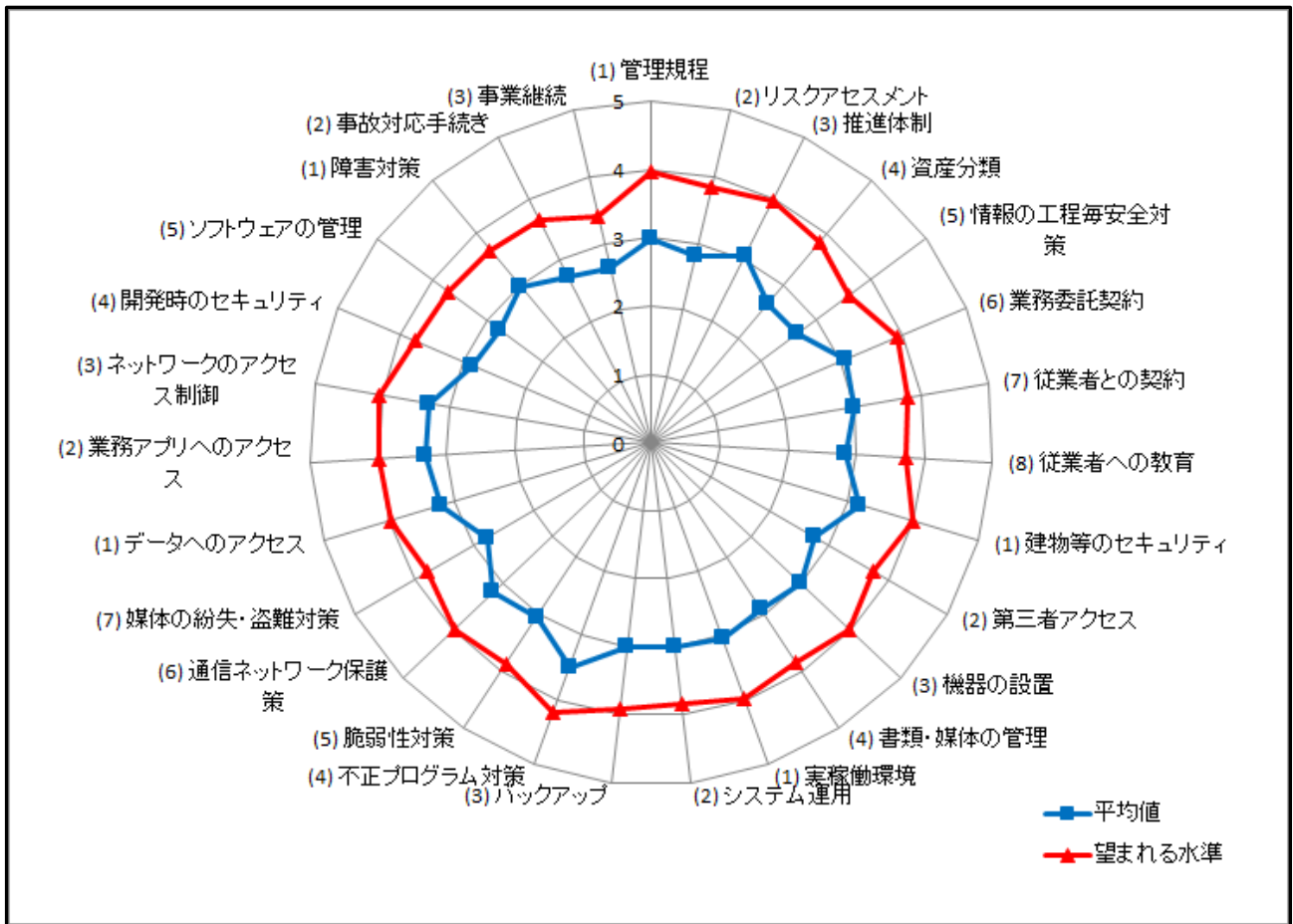


図4-4-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (4)
電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業 (n=216)

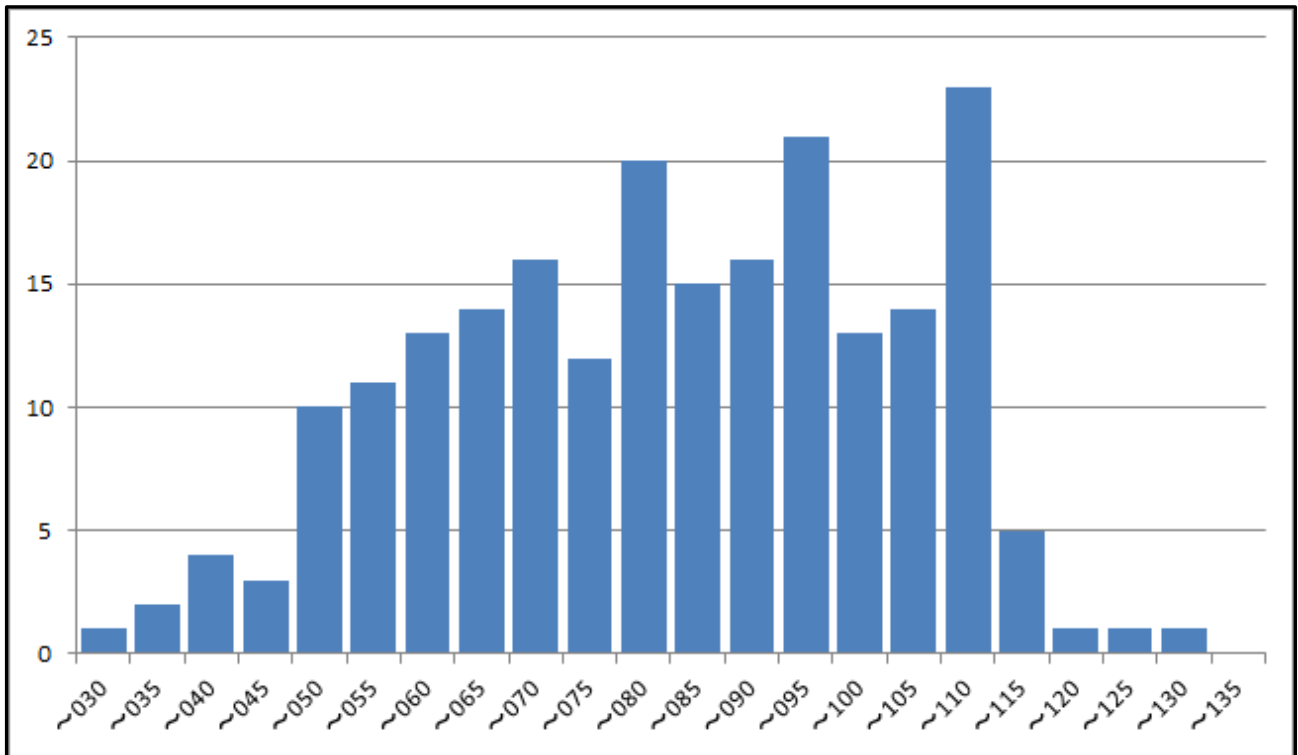


図4-4-2 業種別 トータルスコア度数分布 (4)
電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業 (n=216)

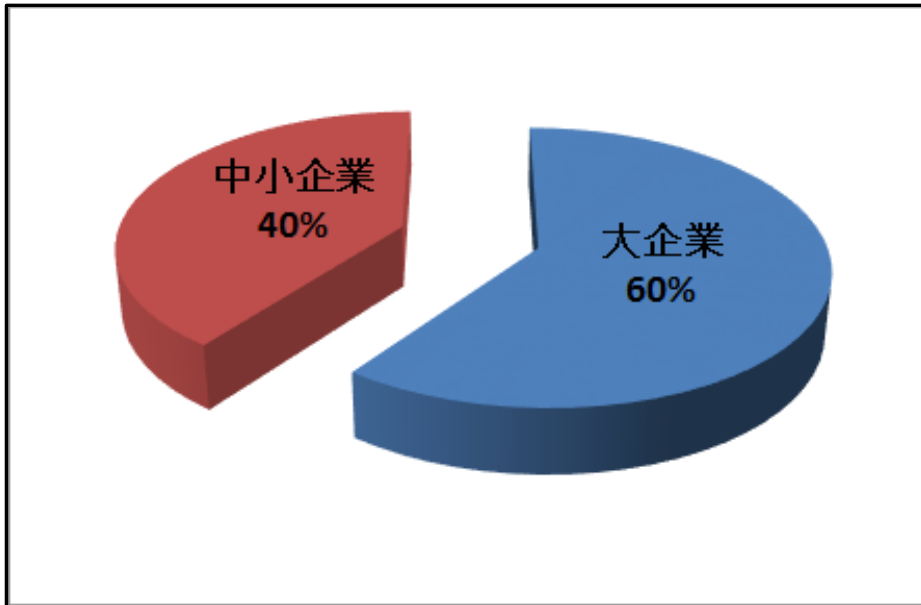


図4-4-3 業種別 企業規模比率 (4)
電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業 (n=216)

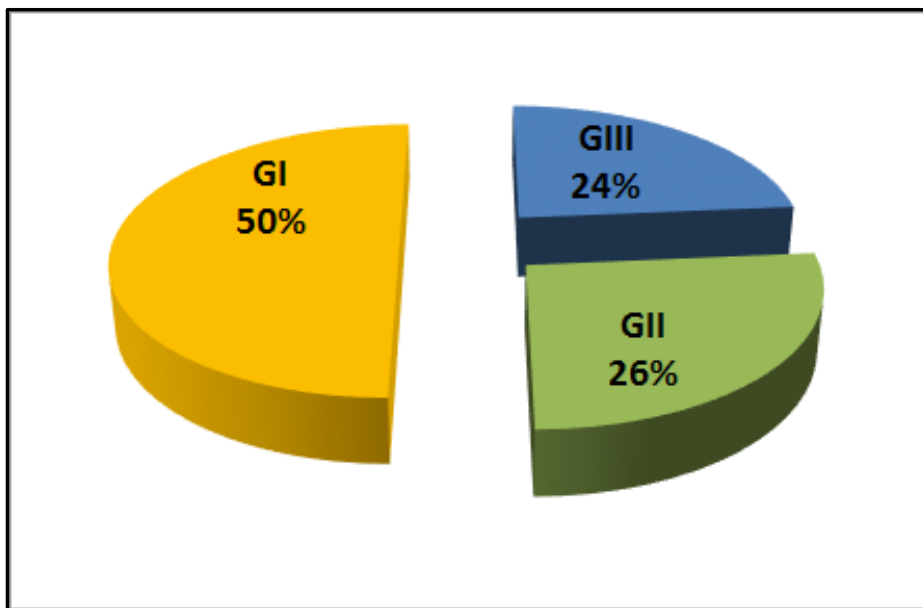


図4-4-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (4)
電力・ガス・熱供給業・水道業・運輸業 (n=216)

(5) 情報サービス業



表4-5 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (5)
情報サービス業 (n=2,149)

大項目	設問	連番	情報サービス業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	3.806	4.505
	(2) リスクアセスメント	2	3.649	4.374
	(3) 推進体制	3	3.786	4.478
	(4) 資産分類	4	3.594	4.349
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.711	4.406
	(6) 業務委託契約	6	3.819	4.459
	(7) 従業者との契約	7	3.972	4.596
	(8) 従業者への教育	8	3.832	4.526
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.881	4.510
	(2) 第三者アクセス	10	3.768	4.419
	(3) 機器の設置	11	3.666	4.315
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.835	4.476
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.712	4.378
	(2) システム運用	14	3.701	4.389
	(3) バックアップ	15	3.717	4.387
	(4) 不正プログラム対策	16	3.992	4.602
	(5) 脆弱性対策	17	3.799	4.471
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.792	4.444
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.799	4.467
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.860	4.474
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.829	4.408
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.852	4.465
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.568	4.262
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.504	4.237
問 5	(1) 障害対策	25	3.631	4.309
	(2) 事故対応手続き	26	3.658	4.357
	(3) 事業継続	27	3.368	4.123
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		102/135	120/135
	トータルスコアの標準偏差		18.628	

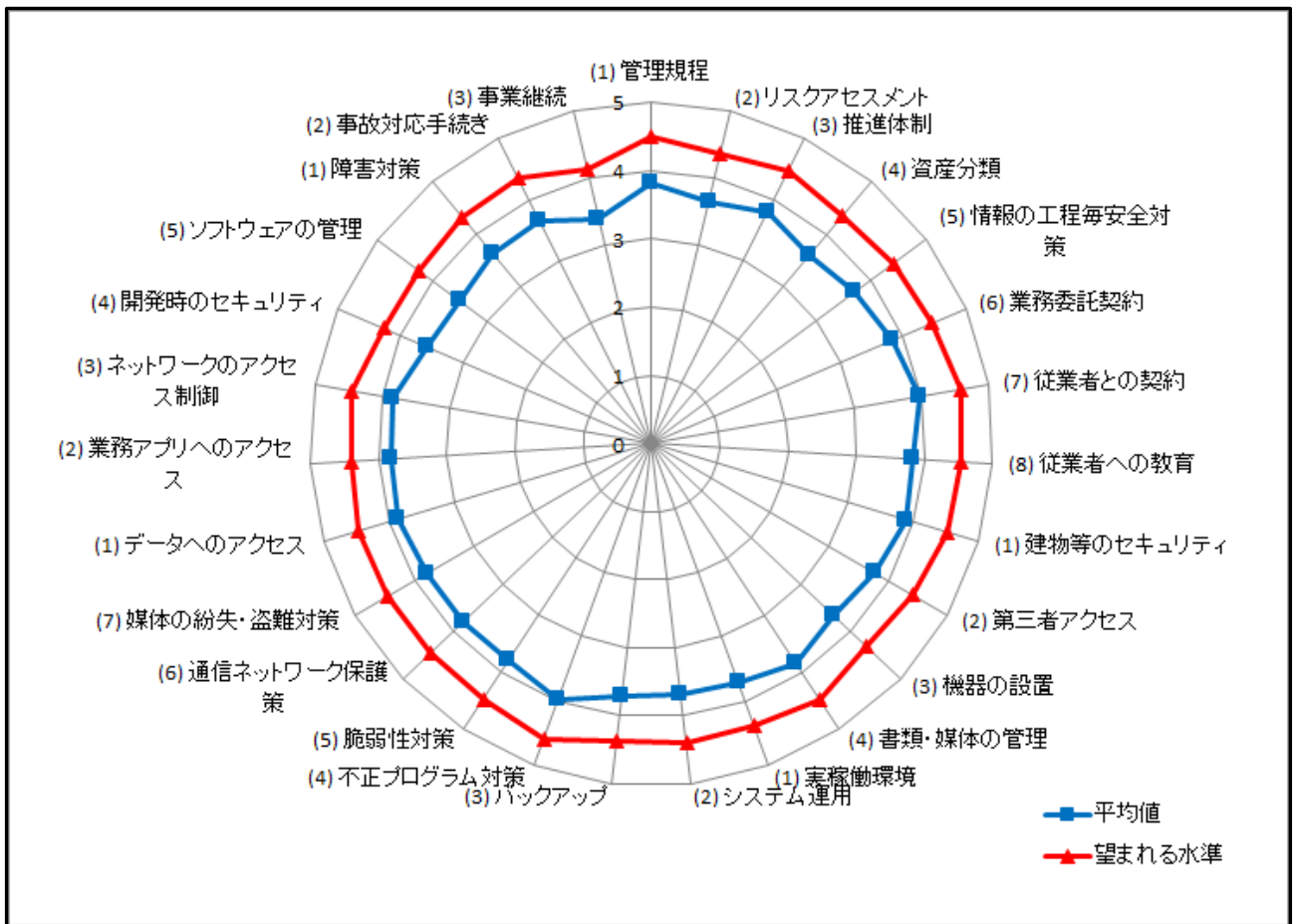


図4-5-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (5)
情報サービス業 (n=2,149)

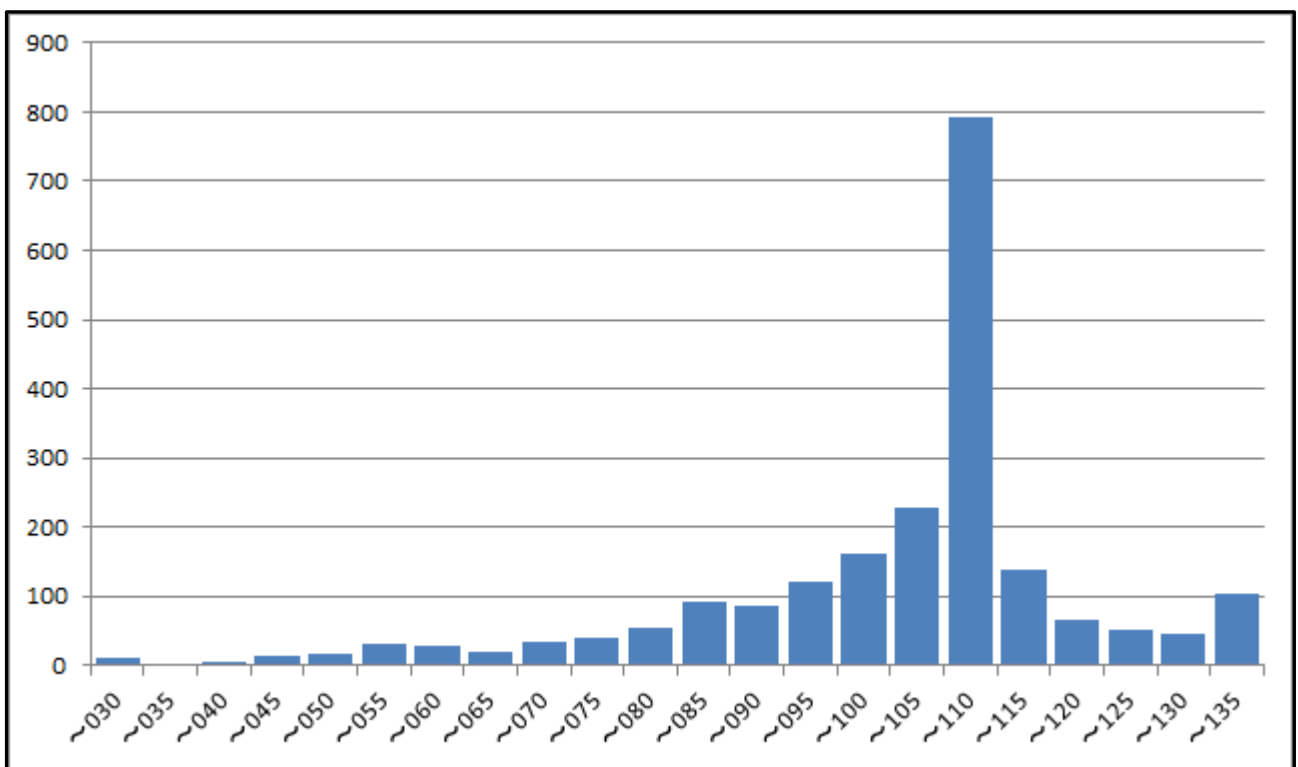


図4-5-2 業種別 トータルスコア度数分布 (5)
情報サービス業 (n=2,149)

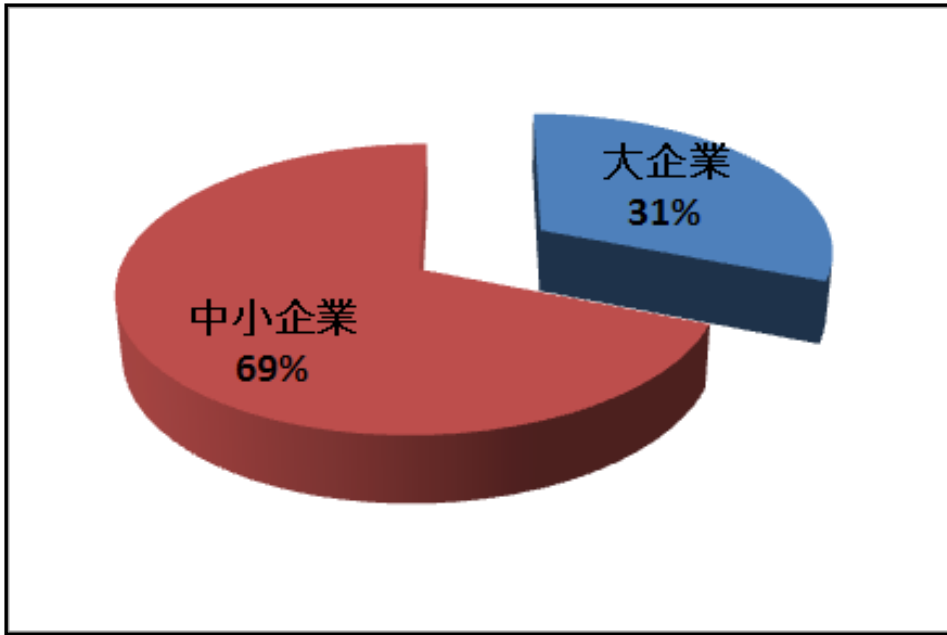


図4-5-3 業種別 企業規模比率 (5)
 情報サービス業 (n=2,149)

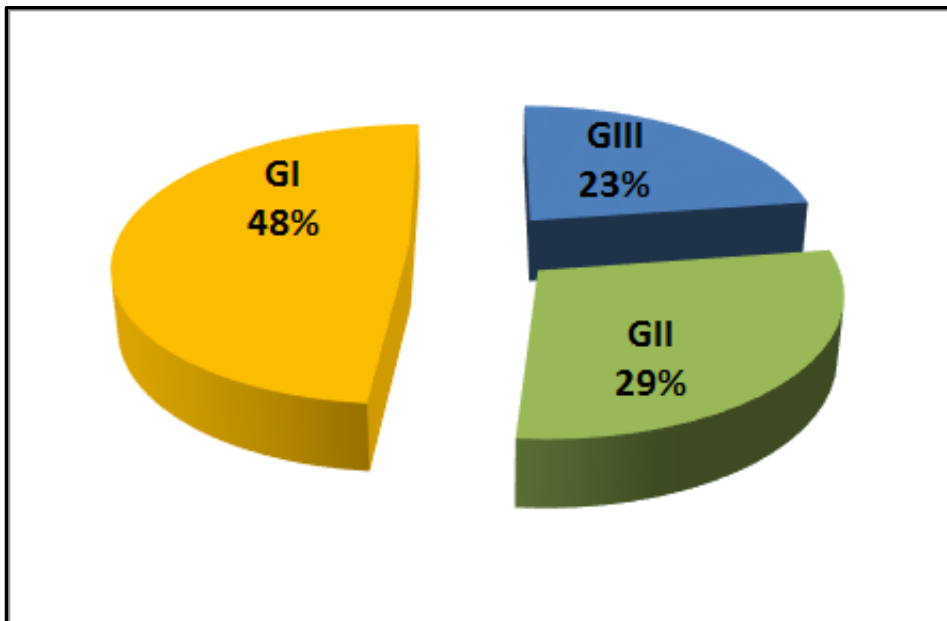


図4-5-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (5)
 情報サービス業 (n=2,149)

(6) 通信業、放送業、ISP・ASP、出版業・新聞業

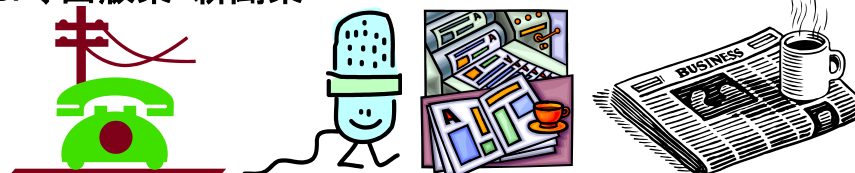


表4-6 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (6)
通信業、放送業、ISP・ASP、出版業・新聞業 (n=187)

大項目	設問	連番	通信業、放送業、ISP・ASP、 出版業・新聞業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	3.107	4.115
	(2) リスクアセスメント	2	3.096	4.148
	(3) 推進体制	3	3.139	4.115
	(4) 資産分類	4	3.037	4.098
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.182	4.148
	(6) 業務委託契約	6	3.289	4.049
	(7) 従業者との契約	7	3.503	4.197
	(8) 従業者への教育	8	3.171	4.115
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.444	4.180
	(2) 第三者アクセス	10	3.305	4.115
	(3) 機器の設置	11	3.251	4.164
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.385	4.197
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.257	4.180
	(2) システム運用	14	3.294	4.164
	(3) バックアップ	15	3.294	4.164
	(4) 不正プログラム対策	16	3.754	4.230
	(5) 脆弱性対策	17	3.481	4.213
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.412	4.197
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.251	4.131
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.513	4.197
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.524	4.164
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.636	4.246
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.241	4.115
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.187	4.098
問 5	(1) 障害対策	25	3.358	4.180
	(2) 事故対応手続き	26	3.150	4.066
	(3) 事業継続	27	2.957	4.066
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		90/135	113/135
	トータルスコアの標準偏差		22.903	

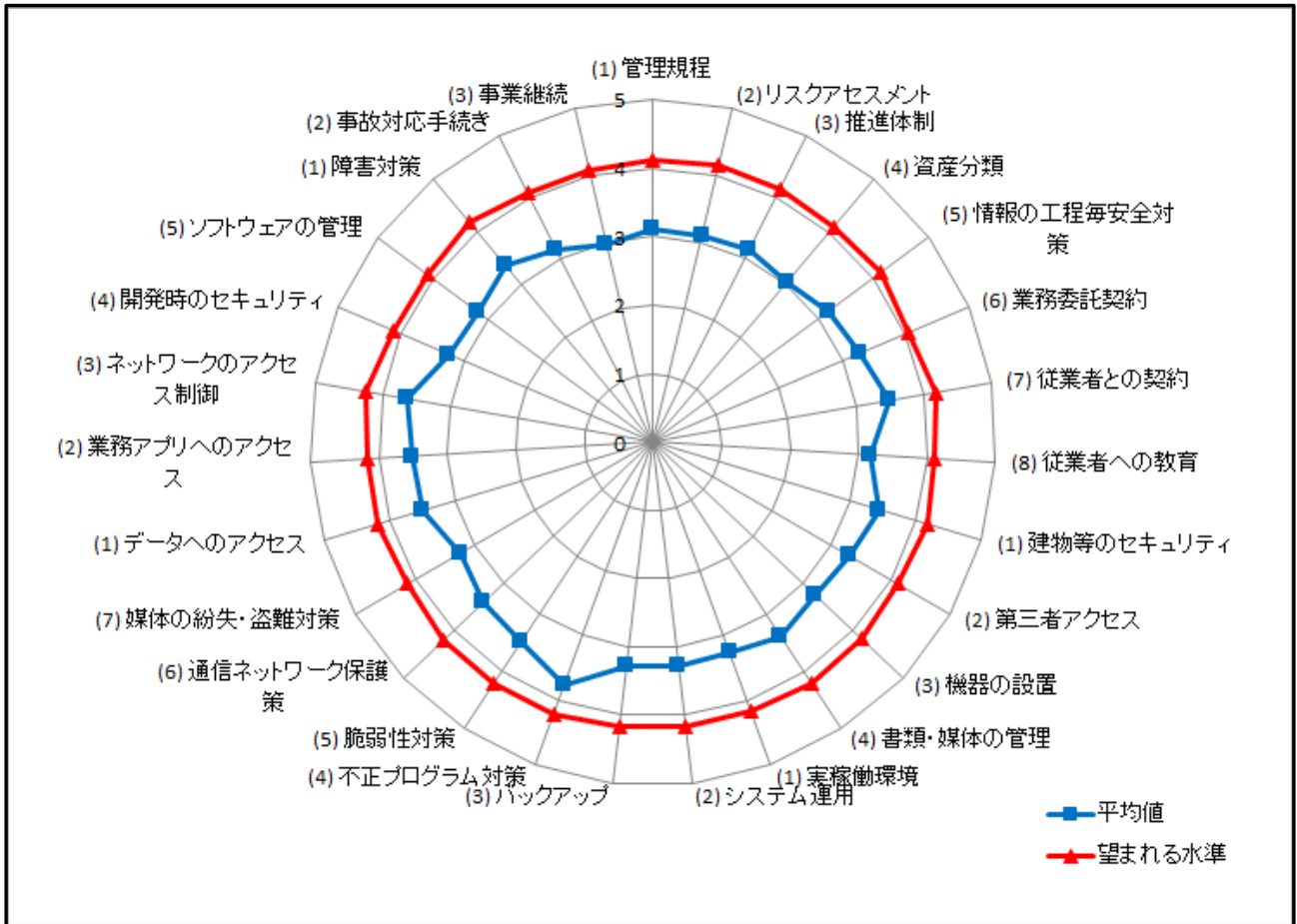


図4-6-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (6)
 通信業、放送業、ISP・ASP、出版業・新聞業 (n=187)

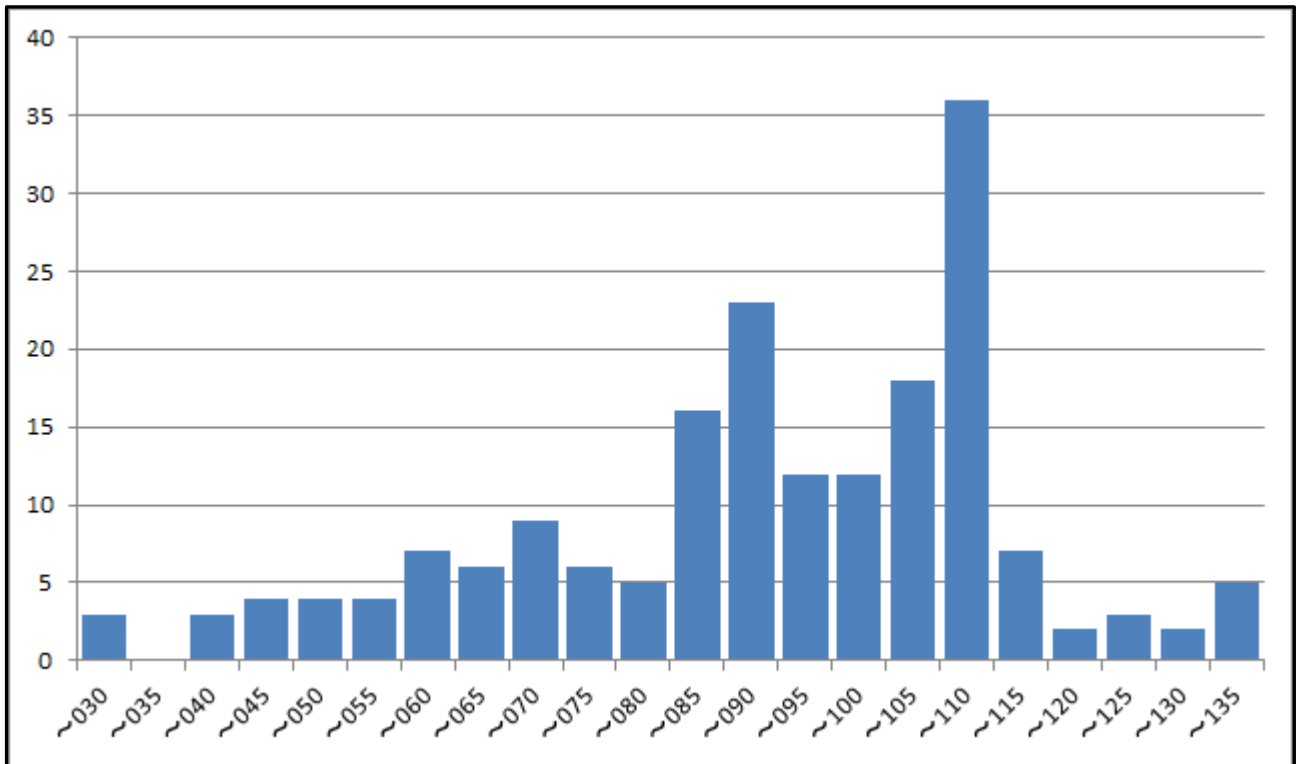


図4-6-2 業種別 トータルスコア度数分布 (6)
 通信業、放送業、ISP・ASP、出版業・新聞業 (n=187)

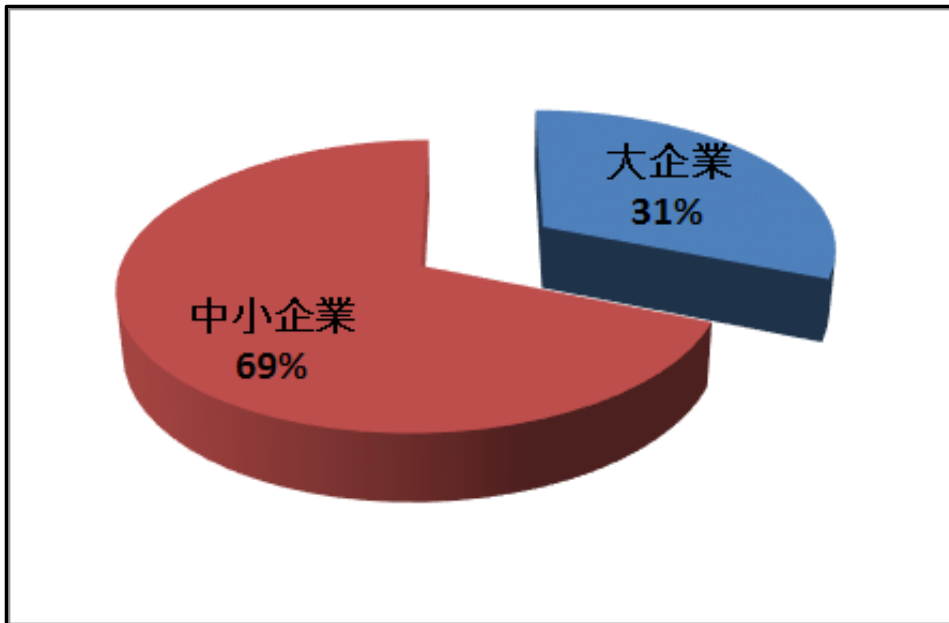


図4-6-3 業種別 企業規模比率 (6)
 通信業、放送業、ISP・ASP、出版業・新聞業 (n=187)

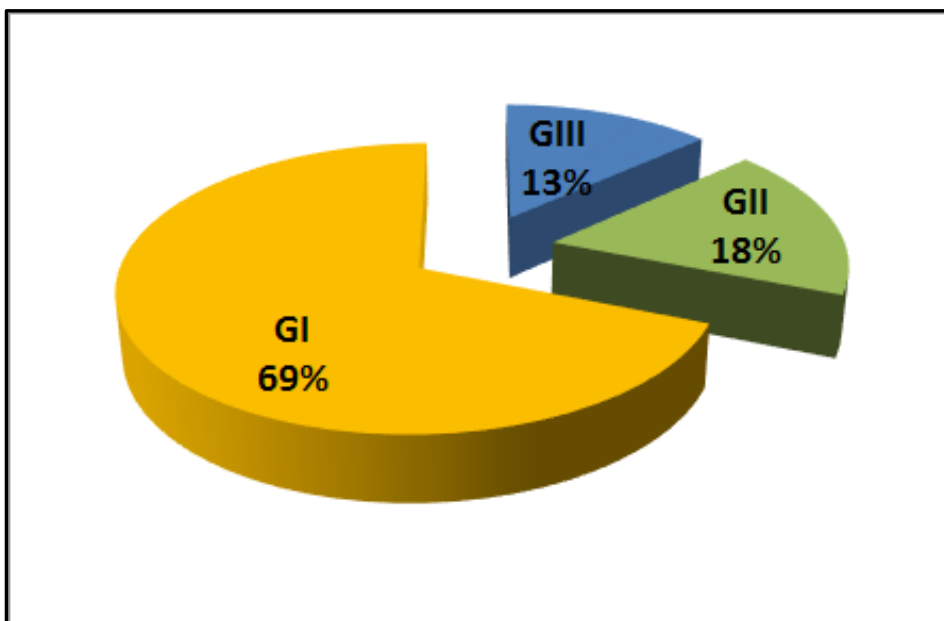


図4-6-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (6)
 通信業、放送業、ISP・ASP、出版業・新聞業 (n=187)

(7) 卸売・小売業



表4-7 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (7)
卸売・小売業 (n=519)

大項目	設問	連番	卸売・小売業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	2.900	4.006
	(2) リスクアセスメント	2	2.647	3.796
	(3) 推進体制	3	2.881	3.994
	(4) 資産分類	4	2.584	3.719
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	2.684	3.695
	(6) 業務委託契約	6	3.040	4.024
	(7) 従業者との契約	7	3.239	4.102
	(8) 従業者への教育	8	2.717	3.970
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.058	4.036
	(2) 第三者アクセス	10	2.807	3.844
	(3) 機器の設置	11	3.052	3.946
	(4) 書類・媒体の管理	12	2.936	3.952
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.060	4.024
	(2) システム運用	14	3.015	4.096
	(3) バックアップ	15	3.083	4.066
	(4) 不正プログラム対策	16	3.574	4.353
	(5) 脆弱性対策	17	3.156	4.090
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.326	4.144
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	2.894	4.090
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.258	4.180
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.303	4.156
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.301	4.120
	(4) 開発時のセキュリティ	23	2.819	3.766
	(5) ソフトウェアの管理	24	2.744	3.796
問 5	(1) 障害対策	25	3.008	3.886
	(2) 事故対応手続き	26	2.778	3.892
	(3) 事業継続	27	2.574	3.401
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		81/135	108/135
	トータルスコアの標準偏差		23.744	

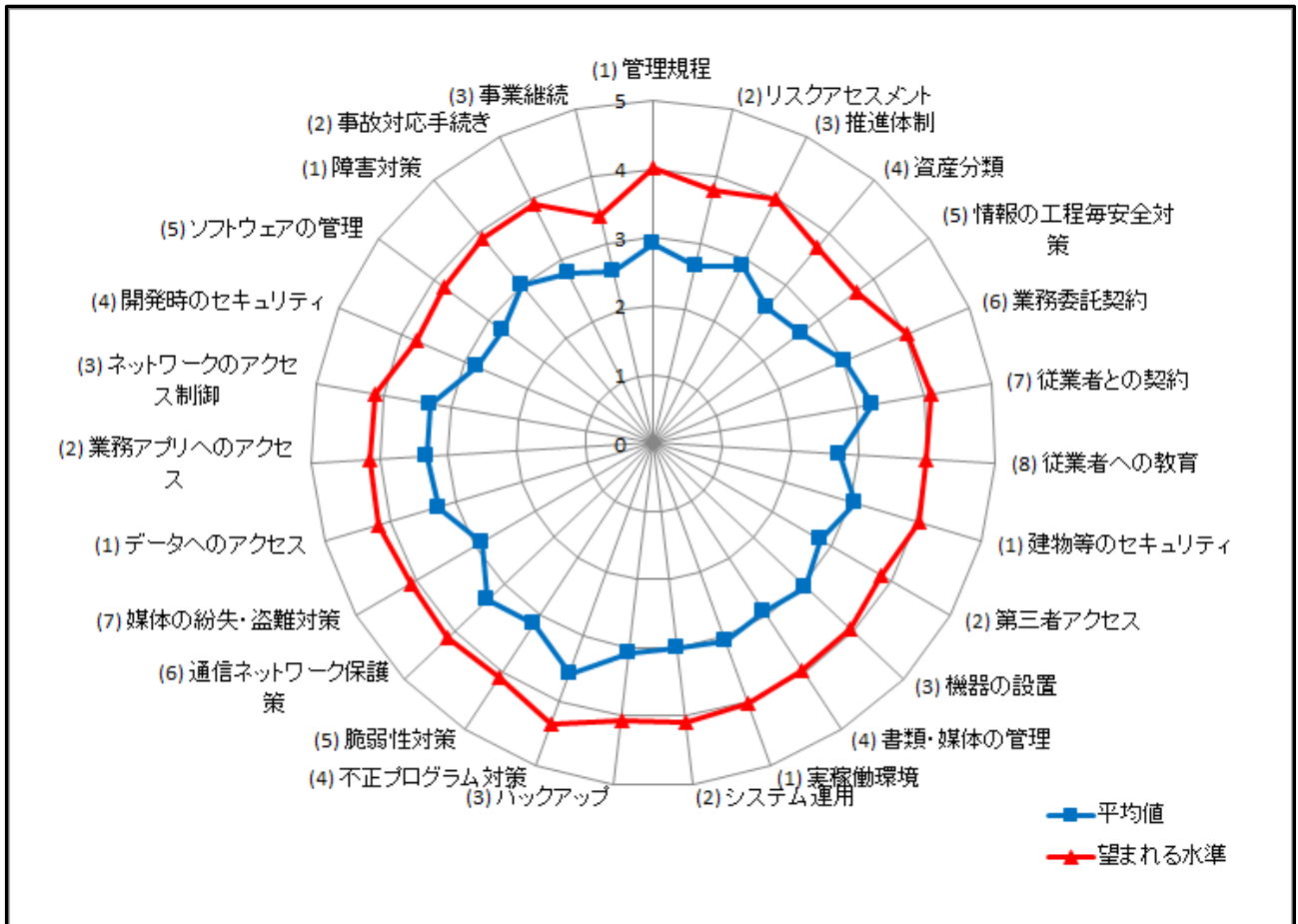


図4-7-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (7)
卸売・小売業 (n=519)

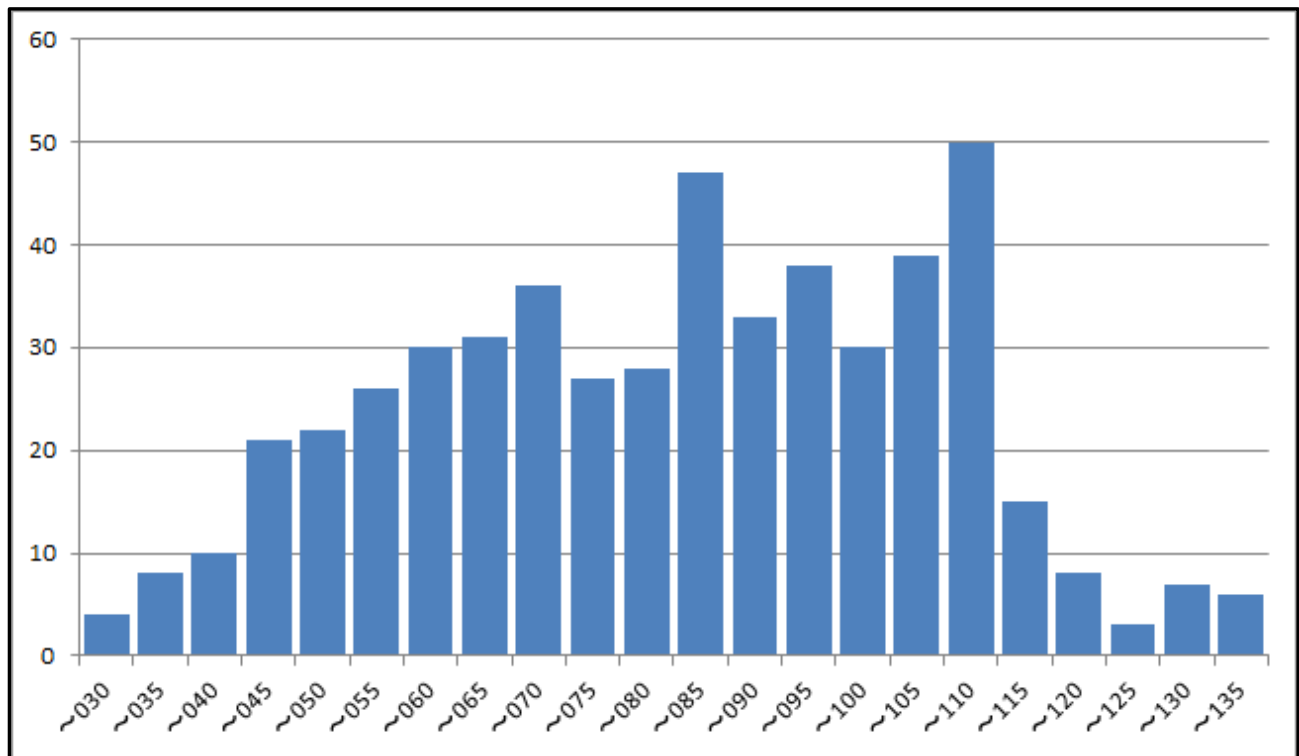


図4-7-2 業種別 トータルスコア度数分布 (7)
卸売・小売業 (n=519)

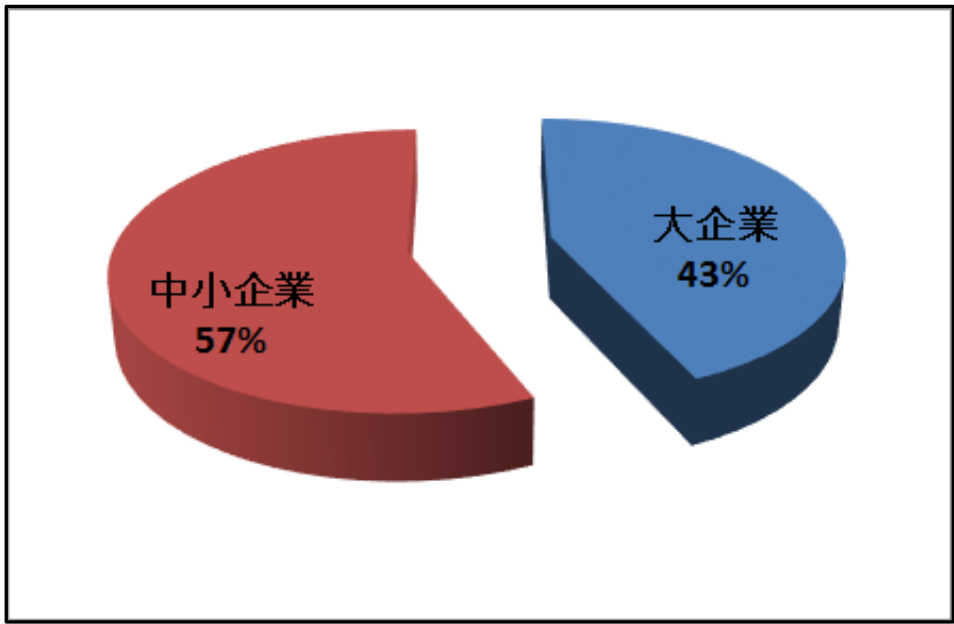


図4-7-3 業種別 企業規模比率 (7)
卸売・小売業 (n=519)

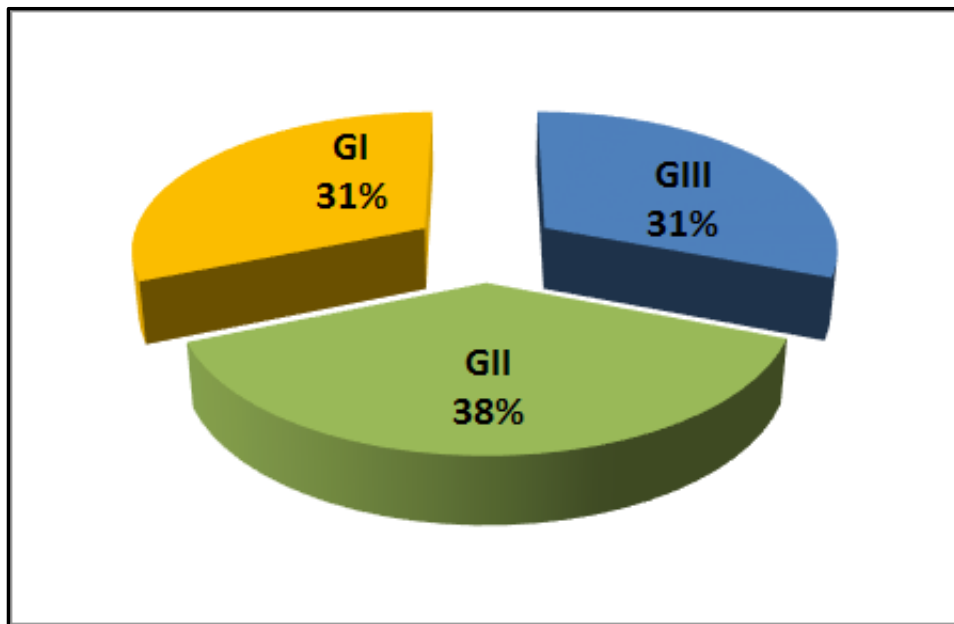


図4-7-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (7)
卸売・小売業 (n=519)

(8) 金融・保険業

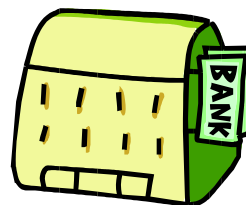


表4-8 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (8)
金融・保険業 (n=250)

大項目	設問	連番	金融・保険業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	3.784	4.551
	(2) リスクアセスメント	2	3.544	4.372
	(3) 推進体制	3	3.840	4.513
	(4) 資産分類	4	3.480	4.256
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.584	4.321
	(6) 業務委託契約	6	3.784	4.321
	(7) 従業者との契約	7	3.948	4.487
	(8) 従業者への教育	8	3.648	4.474
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.860	4.551
	(2) 第三者アクセス	10	3.708	4.385
	(3) 機器の設置	11	3.768	4.423
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.856	4.436
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.812	4.449
	(2) システム運用	14	3.740	4.474
	(3) バックアップ	15	3.800	4.449
	(4) 不正プログラム対策	16	4.040	4.667
	(5) 脆弱性対策	17	3.868	4.526
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.844	4.423
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.824	4.462
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.900	4.474
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.900	4.538
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.908	4.449
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.592	4.231
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.548	4.372
問 5	(1) 障害対策	25	3.796	4.526
	(2) 事故対応手続き	26	3.616	4.359
	(3) 事業継続	27	3.560	4.372
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		102/135	120/135
	トータルスコアの標準偏差		19.308	

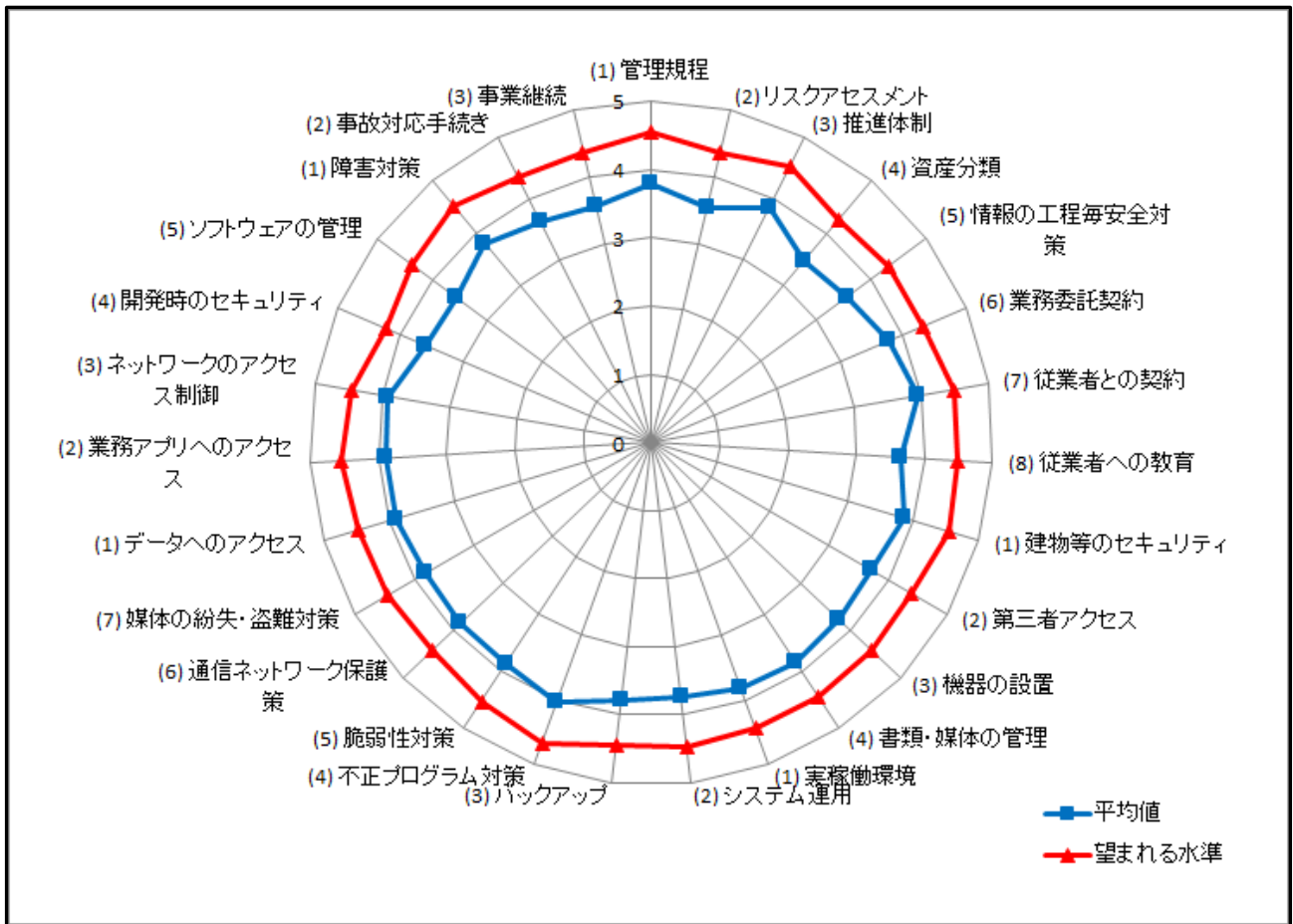


図4-8-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (8)
金融・保険業 (n=250)

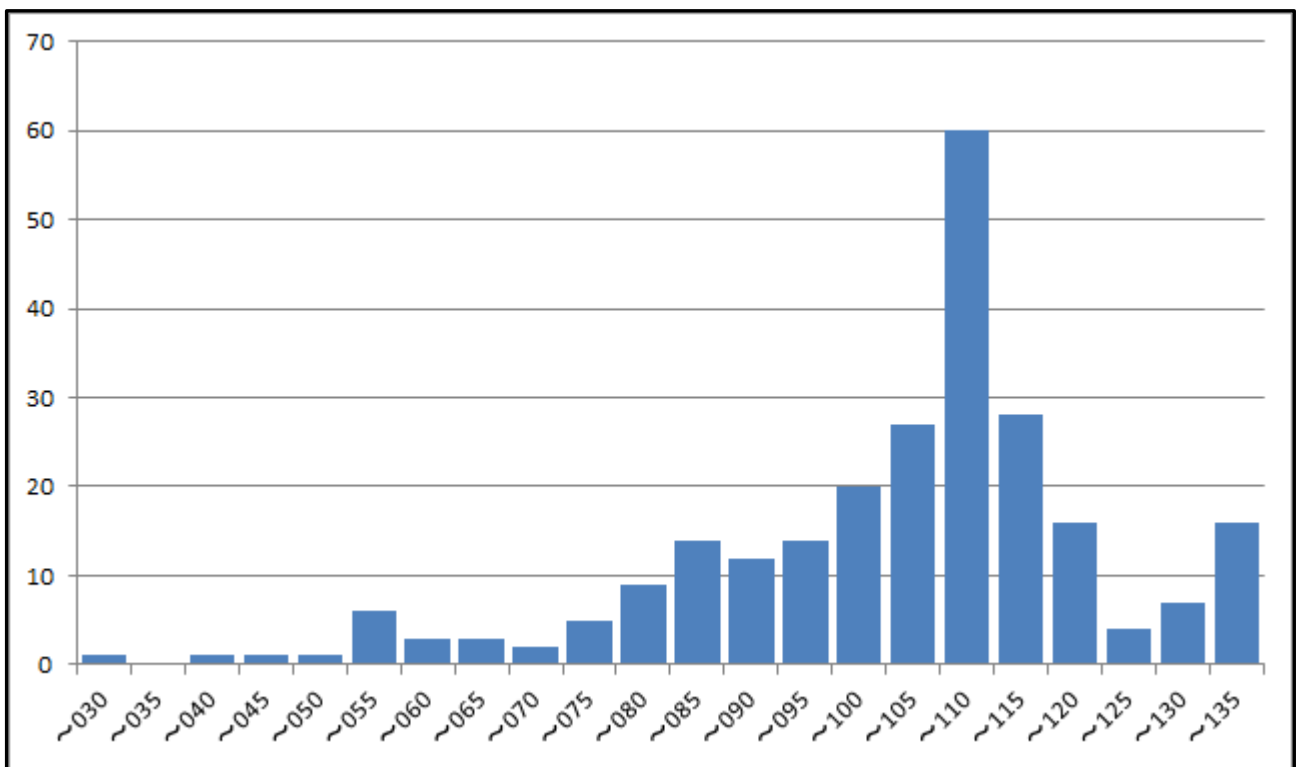


図4-8-2 業種別 トータルスコア度数分布 (8)
金融・保険業 (n=250)

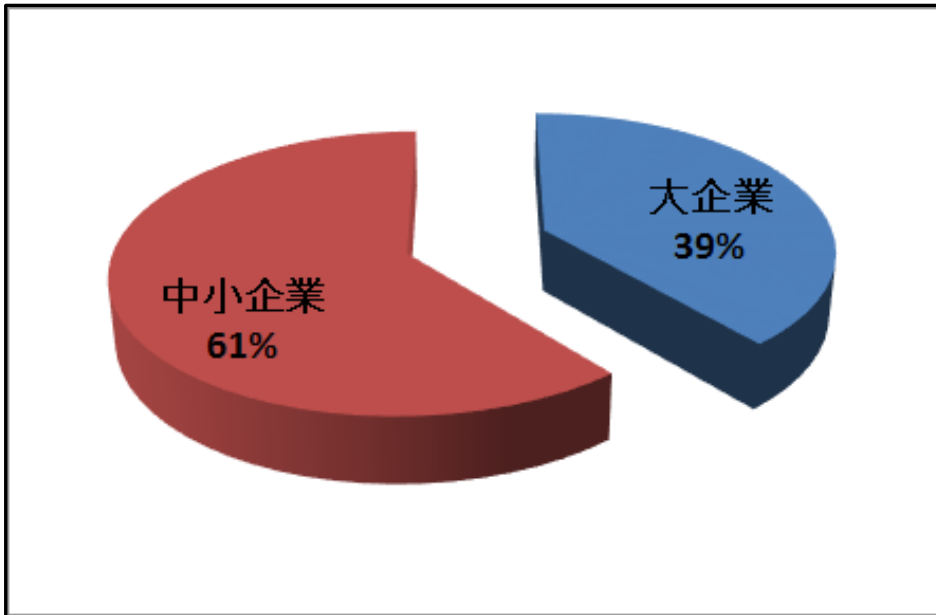


図4-8-3 業種別 企業規模比率 (8)
金融・保険業 (n=250)

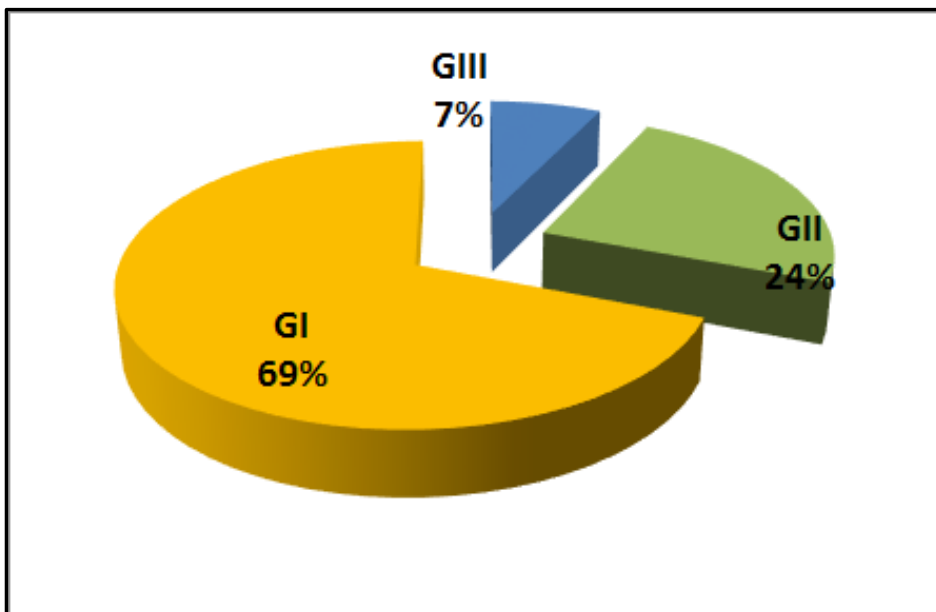


図4-8-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (8)
金融・保険業 (n=250)

(9) 不動産業、飲食・宿泊業



表4-9 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (9)
不動産業、飲食・宿泊業 (n=133)

大項目	設問	連番	不動産業、飲食・宿泊業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	2.662	3.659
	(2) リスクアセスメント	2	2.444	3.317
	(3) 推進体制	3	2.774	3.805
	(4) 資産分類	4	2.323	3.317
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	2.496	3.488
	(6) 業務委託契約	6	2.820	3.512
	(7) 従業者との契約	7	3.135	3.902
	(8) 従業者への教育	8	2.421	3.463
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	2.759	3.561
	(2) 第三者アクセス	10	2.594	3.463
	(3) 機器の設置	11	2.759	3.707
	(4) 書類・媒体の管理	12	2.880	3.732
問 3	(1) 実稼働環境	13	2.820	3.854
	(2) システム運用	14	2.805	3.854
	(3) バックアップ	15	2.827	3.707
	(4) 不正プログラム対策	16	3.376	3.927
	(5) 脆弱性対策	17	3.000	3.683
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	2.970	3.707
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	2.699	3.707
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.008	3.951
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.053	4.000
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.000	3.927
	(4) 開発時のセキュリティ	23	2.549	3.634
	(5) ソフトウェアの管理	24	2.489	3.537
問 5	(1) 障害対策	25	2.767	3.683
	(2) 事故対応手続き	26	2.451	3.512
	(3) 事業継続	27	2.323	3.024
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		75/135	99/135
	トータルスコアの標準偏差		22.912	

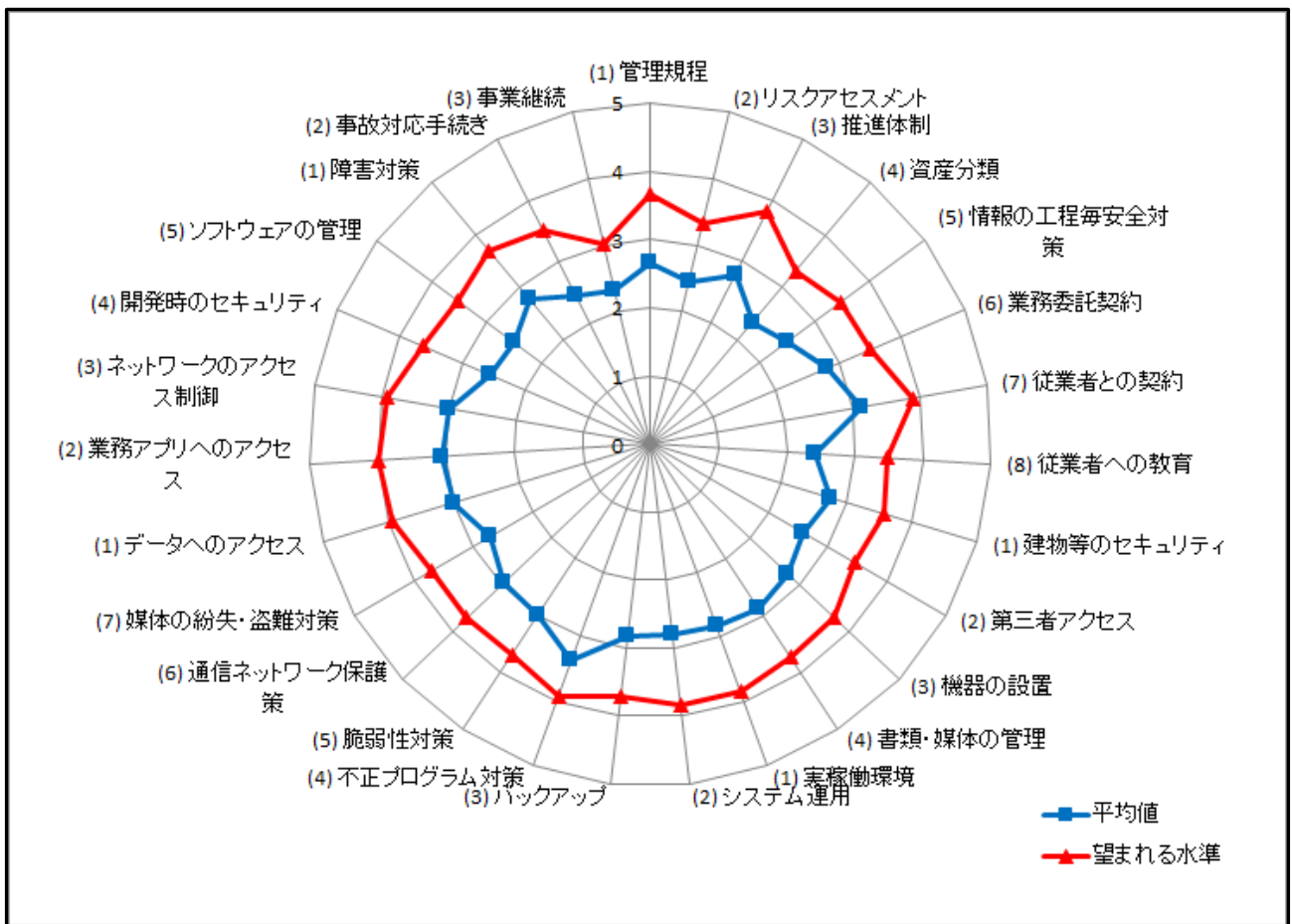


図4-9-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (9)
不動産業、飲食・宿泊業 (n=133)

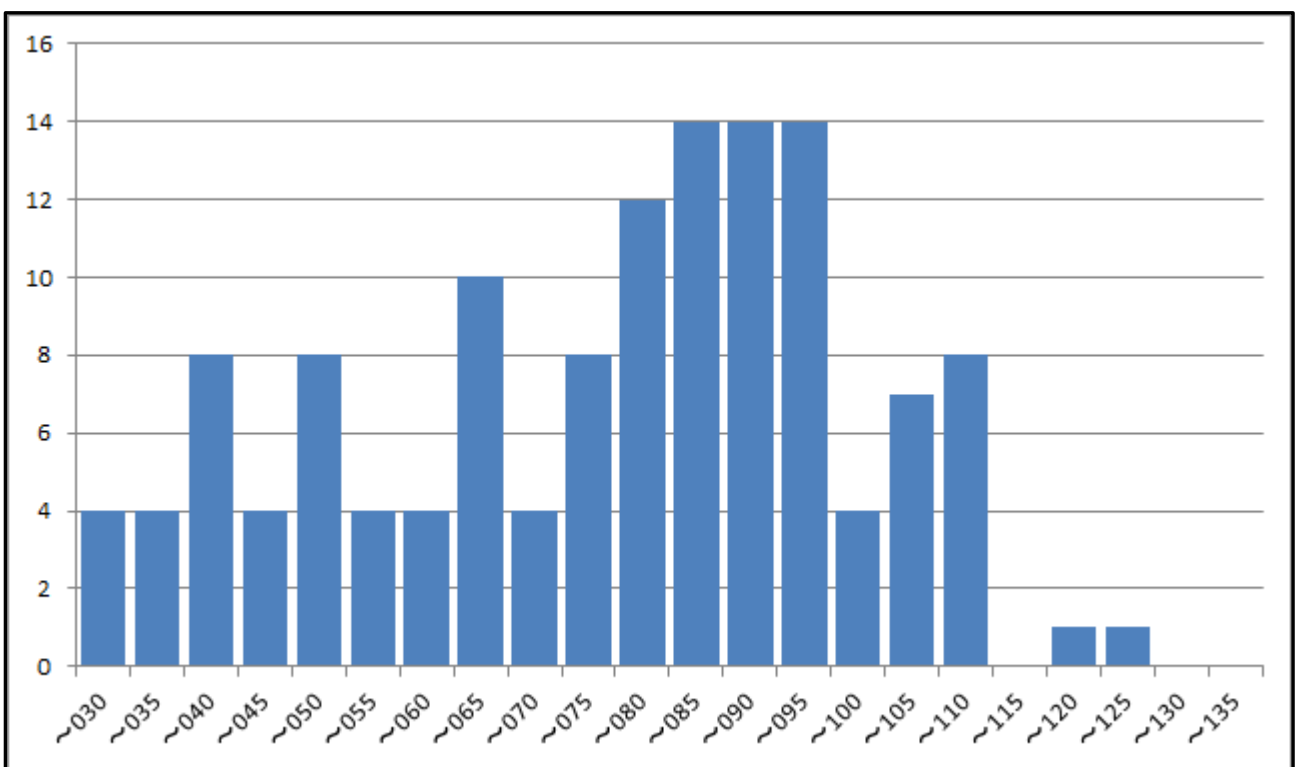


図4-9-2 業種別 トータルスコア度数分布 (9)
不動産業、飲食・宿泊業 (n=133)

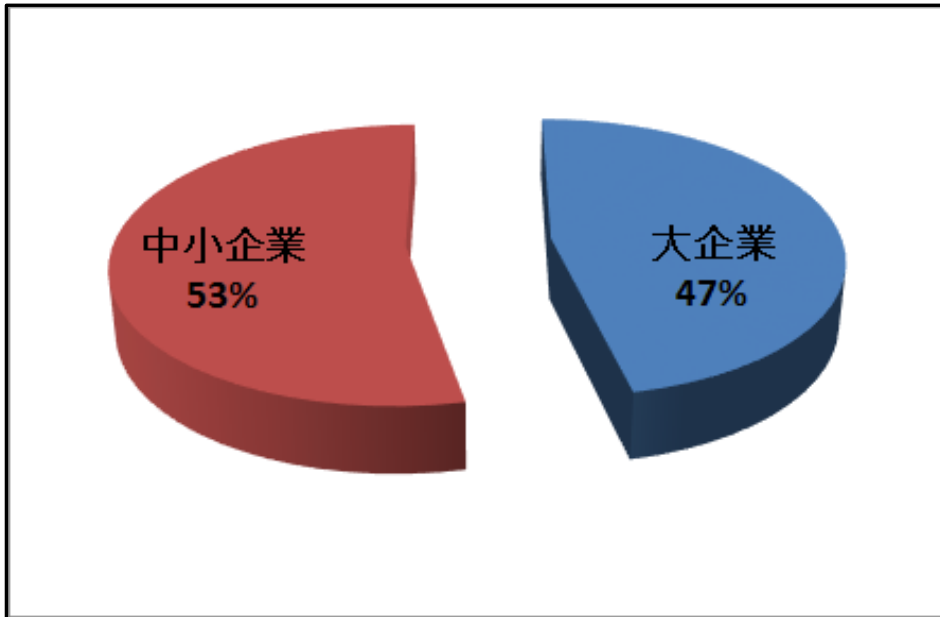


図4-9-3 業種別 企業規模比率 (9)
不動産業、飲食・宿泊業 (n=133)

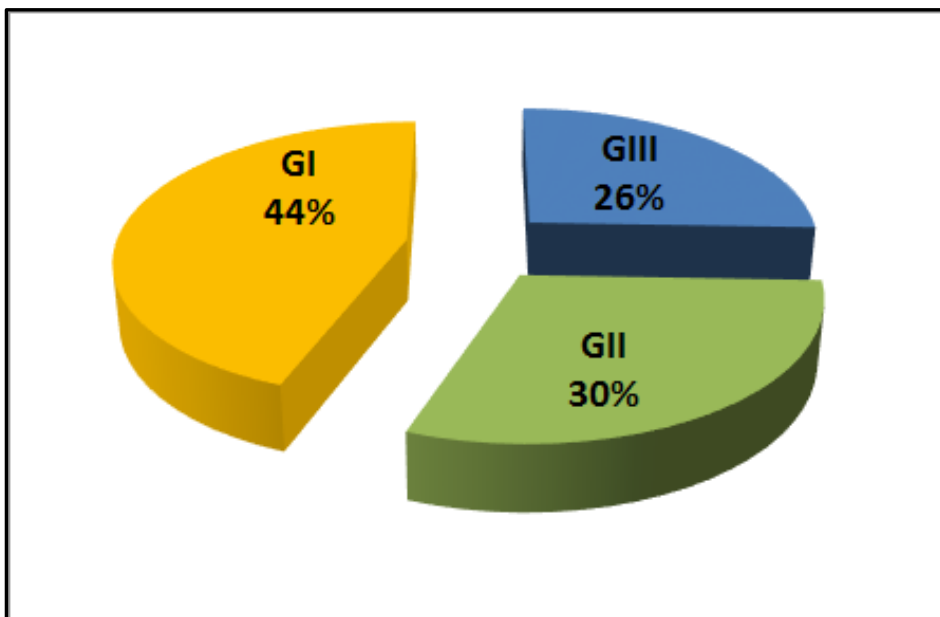


図4-9-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (9)
不動産業、飲食・宿泊業 (n=133)

(10) 医療・福祉、教育・学習支援業



表4-10 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (10)
医療・福祉、教育・学習支援業 (n=203)

大項目	設問	連番	医療・福祉、教育・学習支援業	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	2.754	3.859
	(2) リスクアセスメント	2	2.507	3.781
	(3) 推進体制	3	2.675	3.813
	(4) 資産分類	4	2.384	3.578
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	2.616	3.781
	(6) 業務委託契約	6	2.847	3.922
	(7) 従業者との契約	7	3.108	4.063
	(8) 従業者への教育	8	2.591	3.906
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	2.877	3.813
	(2) 第三者アクセス	10	2.714	3.797
	(3) 機器の設置	11	2.847	3.844
	(4) 書類・媒体の管理	12	2.837	3.953
問 3	(1) 実稼働環境	13	2.857	3.875
	(2) システム運用	14	2.764	3.875
	(3) バックアップ	15	2.862	3.891
	(4) 不正プログラム対策	16	3.340	4.016
	(5) 脆弱性対策	17	3.049	4.016
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	2.975	4.125
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	2.724	3.891
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.118	4.047
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.148	4.063
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.074	4.031
	(4) 開発時のセキュリティ	23	2.635	3.531
	(5) ソフトウェアの管理	24	2.576	3.609
問 5	(1) 障害対策	25	2.773	3.734
	(2) 事故対応手続き	26	2.557	3.797
	(3) 事業継続	27	2.621	3.625
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		76/135	105/135
	トータルスコアの標準偏差		24.035	

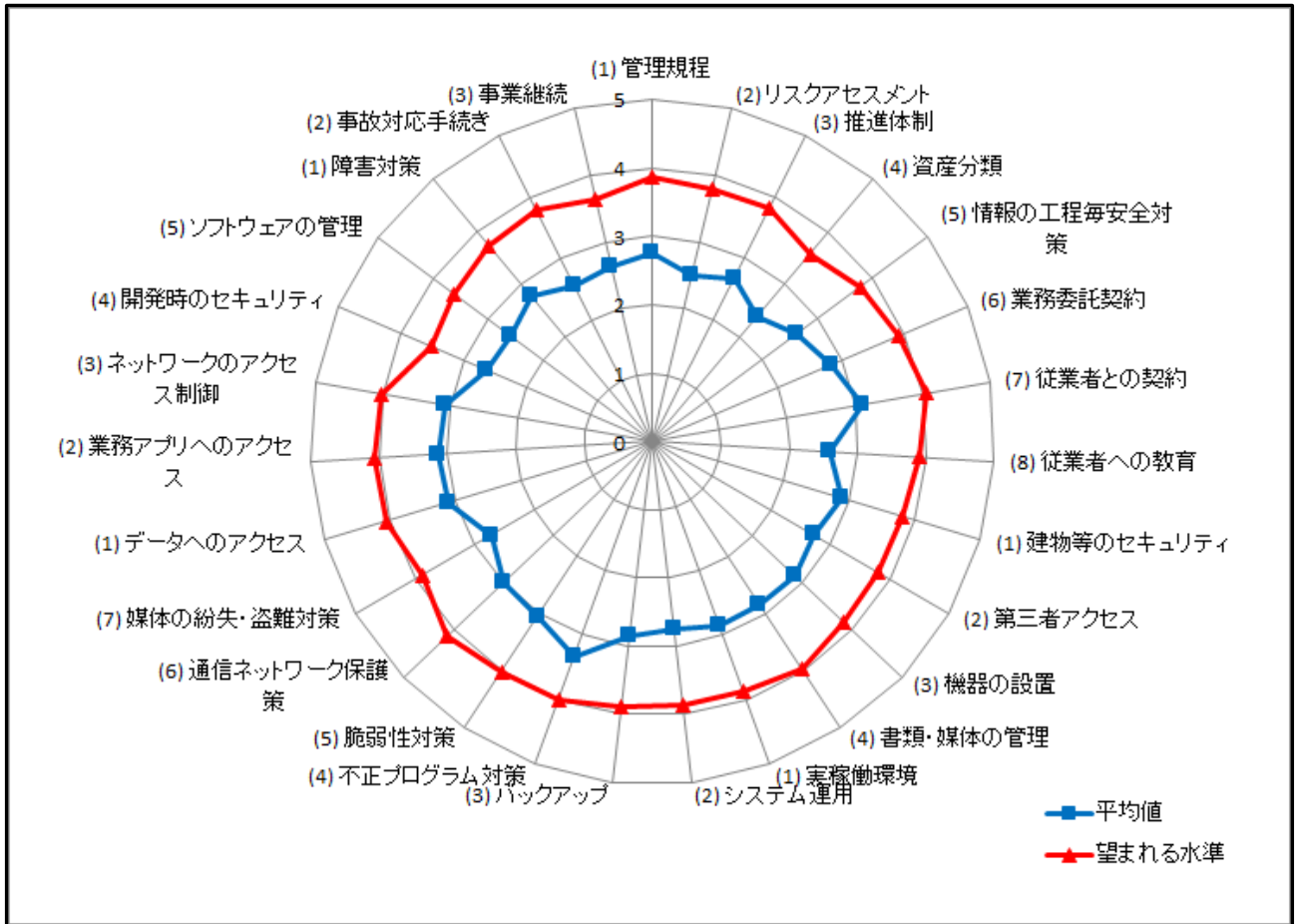


図4-10-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (10)
医療・福祉、教育・学習支援業 (n=203)

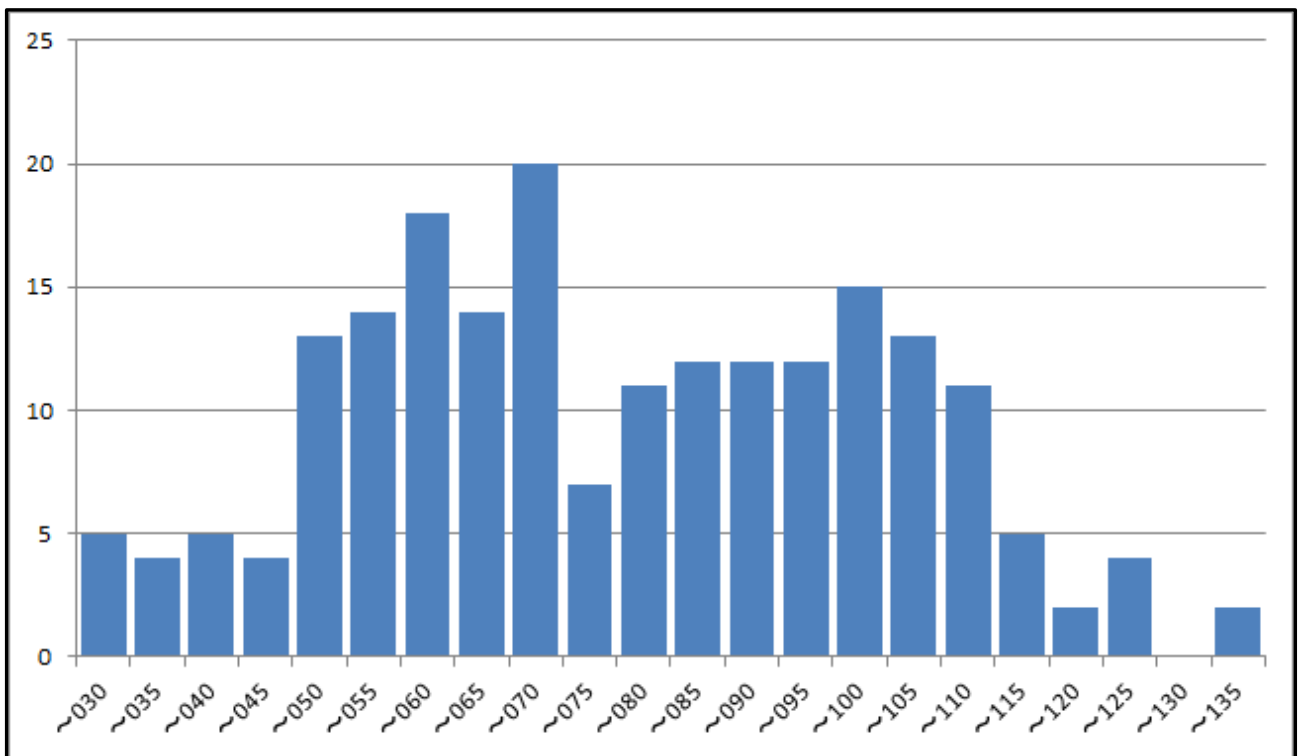


図4-10-2 業種別 トータルスコア度数分布 (10)
医療・福祉、教育・学習支援業 (n=203)

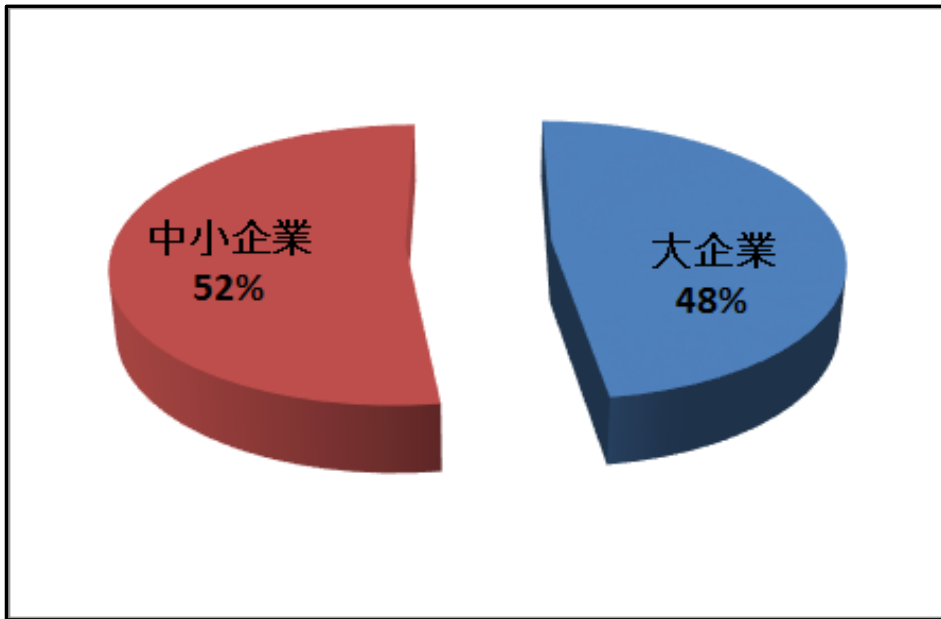


図4-10-3 業種別 企業規模比率 (10)
医療・福祉、教育・学習支援業 (n=203)

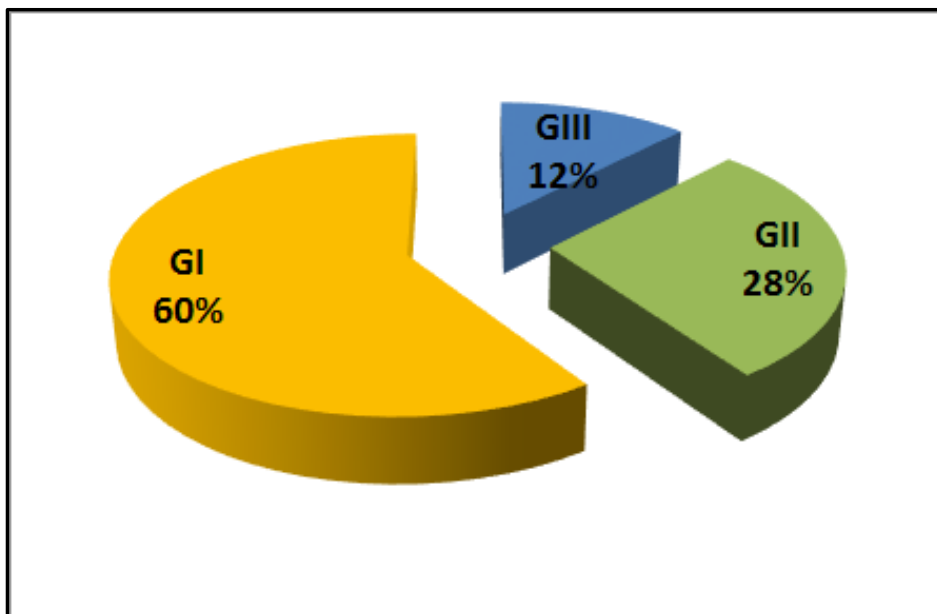


図4-10-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (10)
医療・福祉、教育・学習支援業 (n=203)

(11) 政府機関・地方自治体・公益法人



表4-11 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (11)
政府機関・地方自治体・公益法人 (n=146)

大項目	設問	連番	政府機関・地方自治体・公益法人	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	2.945	3.936
	(2) リスクアセスメント	2	2.630	3.809
	(3) 推進体制	3	2.890	3.957
	(4) 資産分類	4	2.678	3.638
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	2.815	3.745
	(6) 業務委託契約	6	3.116	3.872
	(7) 従業者との契約	7	3.055	4.021
	(8) 従業者への教育	8	2.890	3.979
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.240	4.128
	(2) 第三者アクセス	10	2.911	3.957
	(3) 機器の設置	11	3.007	4.043
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.048	4.128
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.055	4.043
	(2) システム運用	14	3.103	4.043
	(3) バックアップ	15	3.082	3.957
	(4) 不正プログラム対策	16	3.568	4.213
	(5) 脆弱性対策	17	3.233	4.000
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.171	4.085
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	2.897	4.064
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.288	4.021
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.301	4.128
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.315	4.085
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.048	3.894
	(5) ソフトウェアの管理	24	2.808	3.872
問 5	(1) 障害対策	25	3.055	3.872
	(2) 事故対応手続き	26	2.801	3.851
	(3) 事業継続	27	2.555	3.787
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		82/135	108/135
	トータルスコアの標準偏差		23.974	

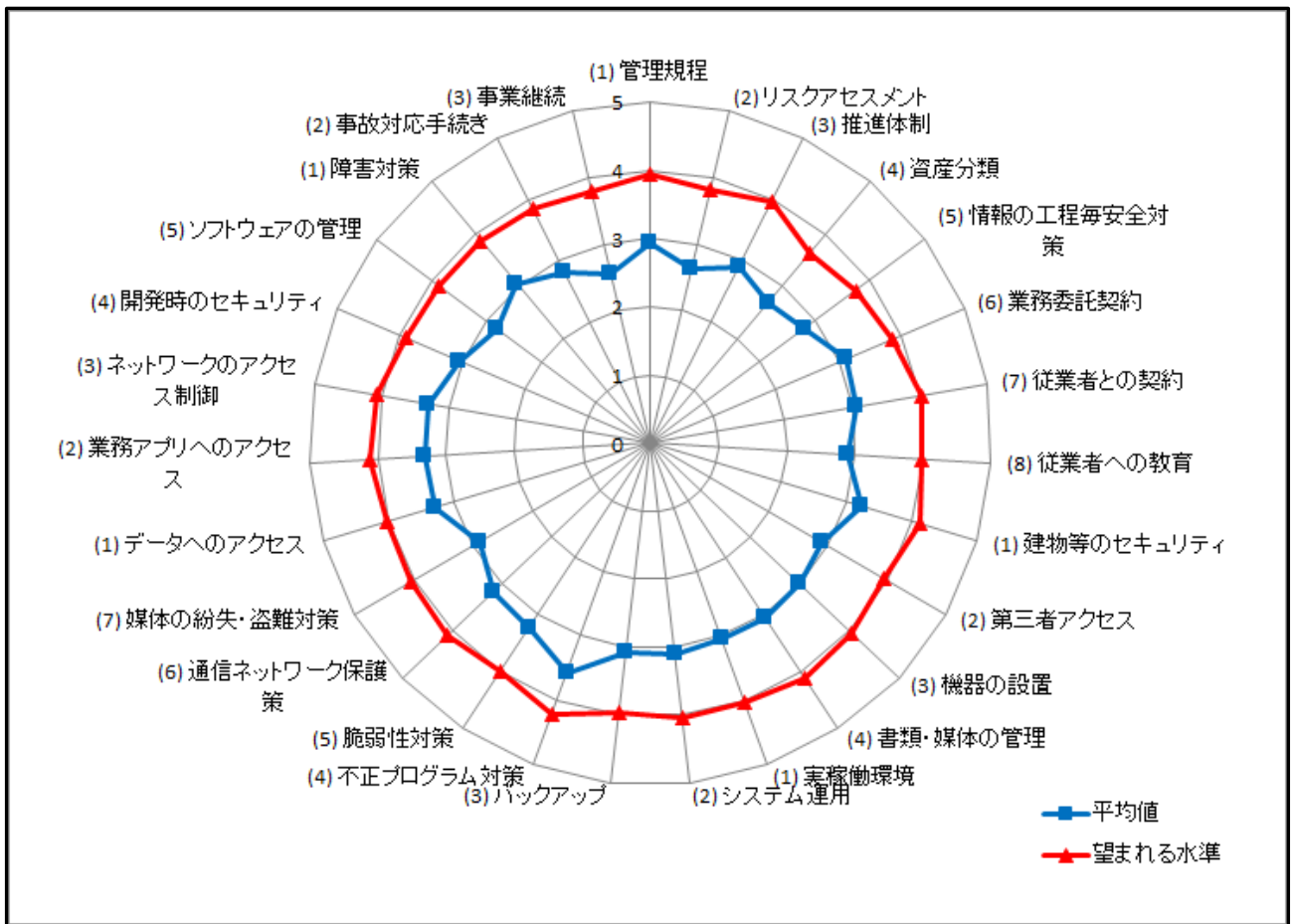


図4-11-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (11)
政府機関・地方自治体・公益法人 (n=146)

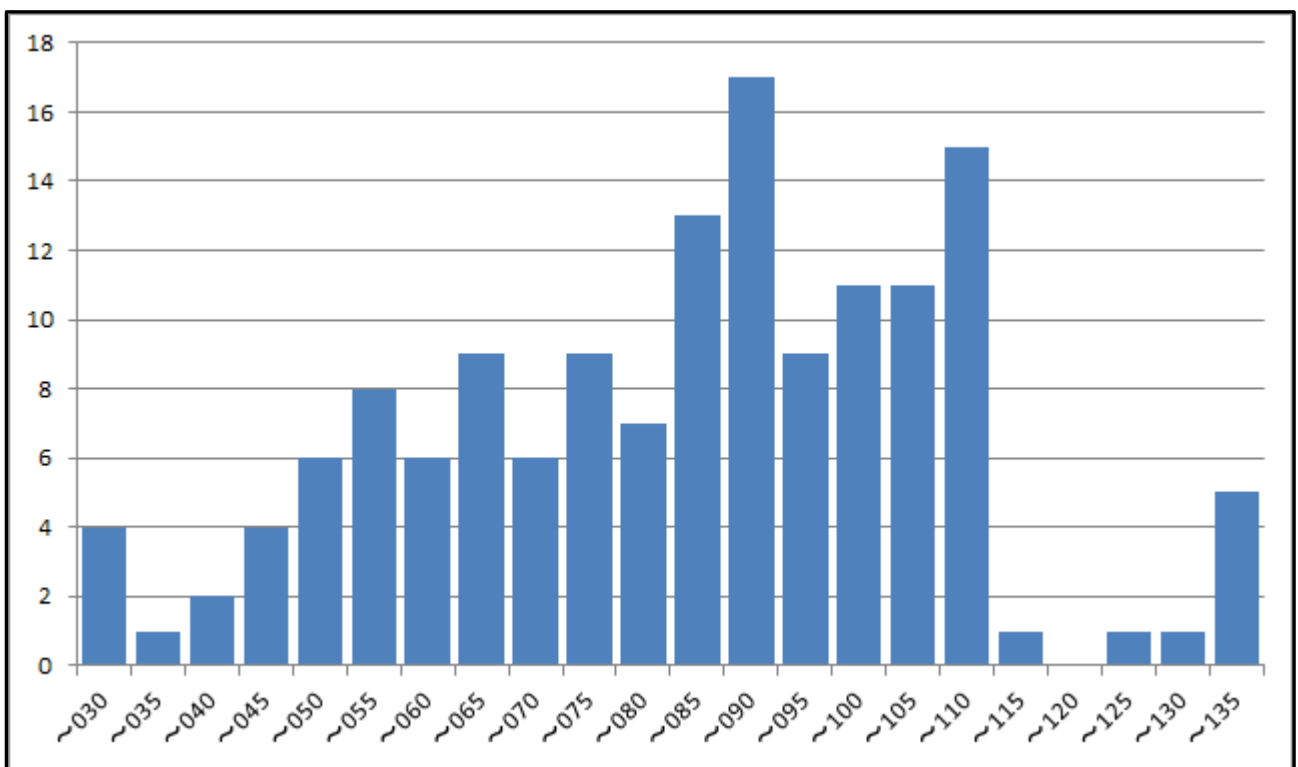


図4-11-2 業種別 トータルスコア度数分布 (11)
政府機関・地方自治体・公益法人 (n=146)

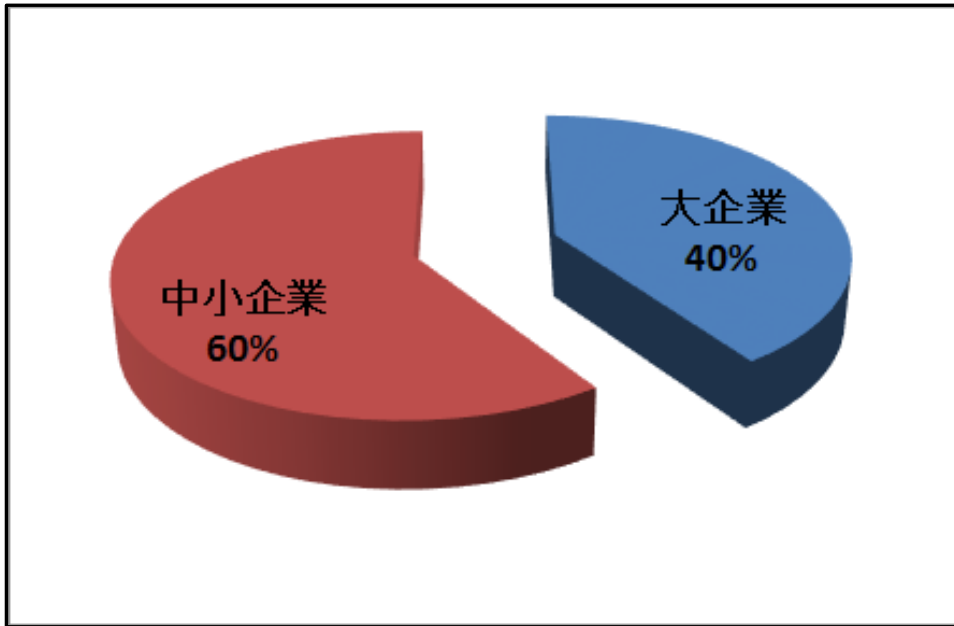


図4-11-3 業種別 企業規模比率 (11)
政府機関・地方自治体・公益法人 (n=146)

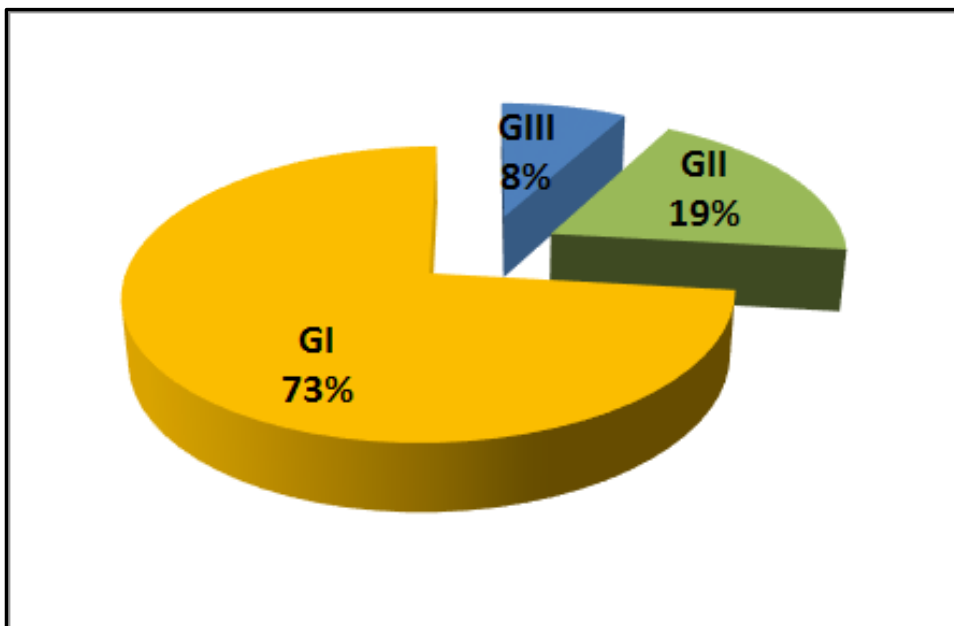


図4-11-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (11)
政府機関・地方自治体・公益法人 (n=146)

(12) 全体(全業種)



表4-12 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (12)
全体(全業種) (n=6,537)

大項目	設問	連番	全体(全業種)	
			平均値	望まれる水準
問 1	(1) 管理規程	1	3.332	4.229
	(2) リスクアセスメント	2	3.118	4.127
	(3) 推進体制	3	3.343	4.213
	(4) 資産分類	4	3.065	4.112
	(5) 情報の工程毎安全対策	5	3.161	4.127
	(6) 業務委託契約	6	3.398	4.187
	(7) 従業者との契約	7	3.550	4.268
	(8) 従業者への教育	8	3.242	4.209
問 2	(1) 建物等のセキュリティ	9	3.447	4.242
	(2) 第三者アクセス	10	3.249	4.166
	(3) 機器の設置	11	3.309	4.144
	(4) 書類・媒体の管理	12	3.369	4.216
問 3	(1) 実稼働環境	13	3.356	4.176
	(2) システム運用	14	3.325	4.199
	(3) バックアップ	15	3.369	4.182
	(4) 不正プログラム対策	16	3.773	4.330
	(5) 脆弱性対策	17	3.450	4.238
	(6) 通信ネットワーク保護策	18	3.473	4.236
	(7) 媒体の紛失・盗難対策	19	3.332	4.220
問 4	(1) データへのアクセス	20	3.539	4.244
	(2) 業務アプリへのアクセス	21	3.531	4.203
	(3) ネットワークのアクセス制御	22	3.565	4.242
	(4) 開発時のセキュリティ	23	3.175	4.086
	(5) ソフトウェアの管理	24	3.117	4.090
問 5	(1) 障害対策	25	3.300	4.135
	(2) 事故対応手続き	26	3.161	4.138
	(3) 事業継続	27	2.921	3.928
備考	トータルスコア(整数に切り上げ)		90/135	113/135
	トータルスコアの標準偏差		23.312	

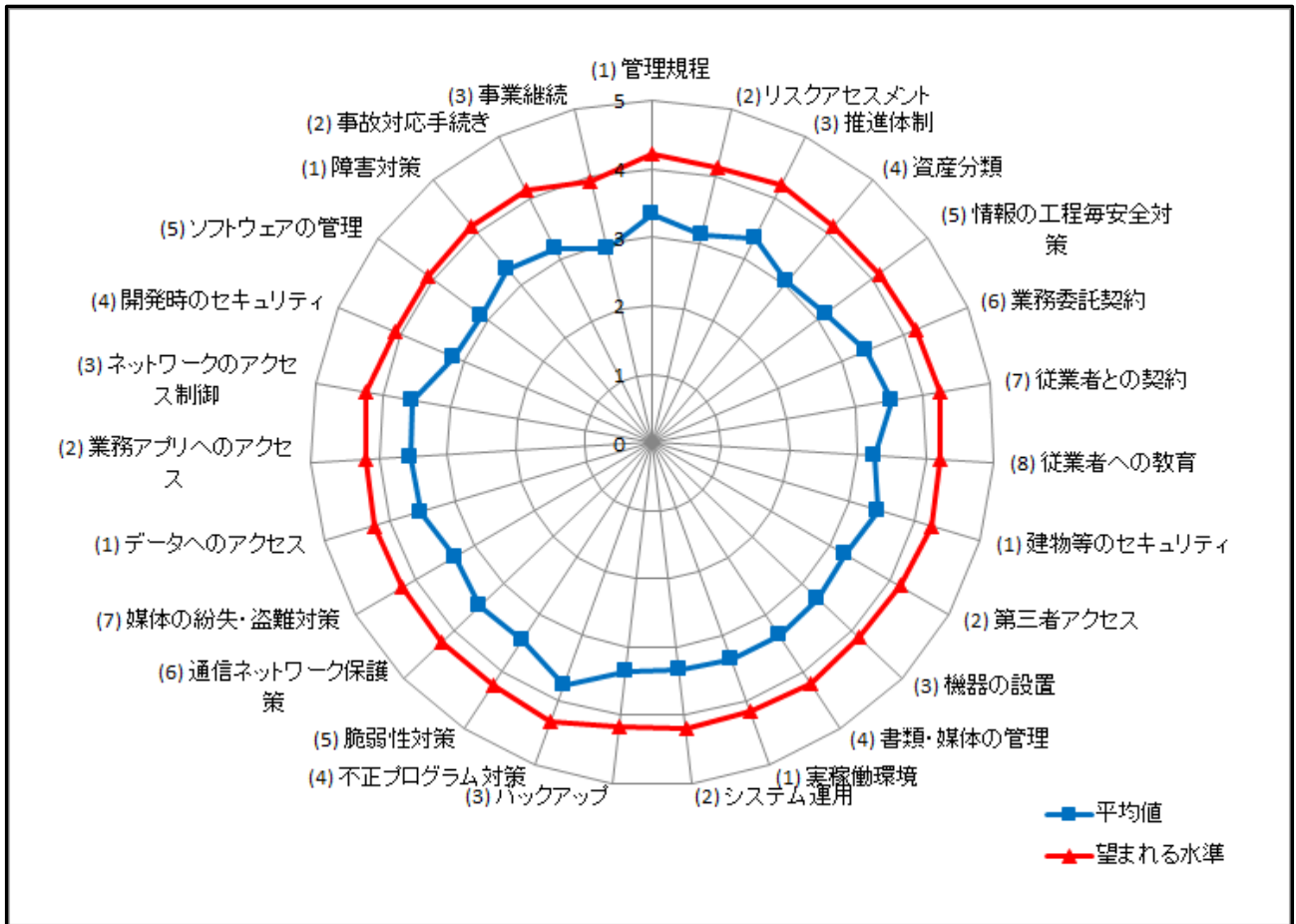


図4-12-1 業種別 27項目のスコア平均値と望まれる水準 (12)
全体(全業種) (n=6,537)

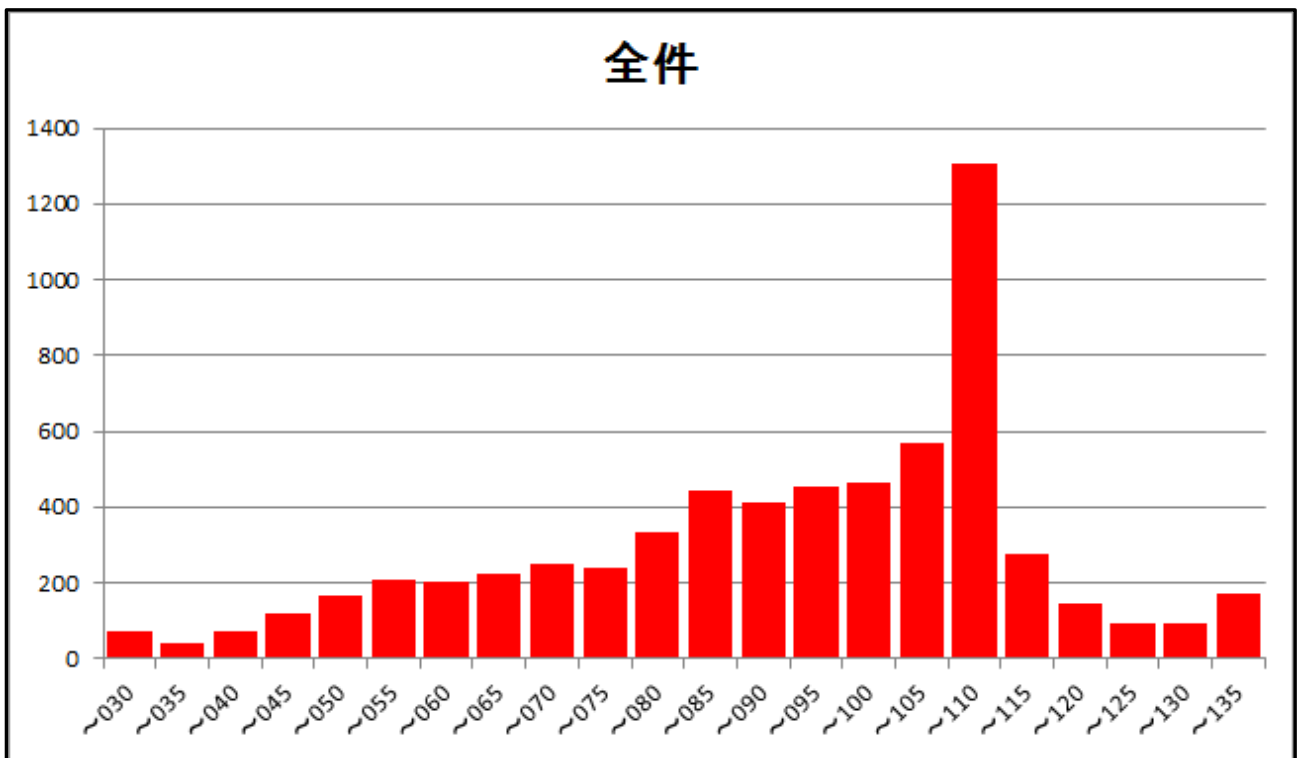


図4-12-2 業種別 トータルスコア度数分布 (12)
全体(全業種) (n=6,537)

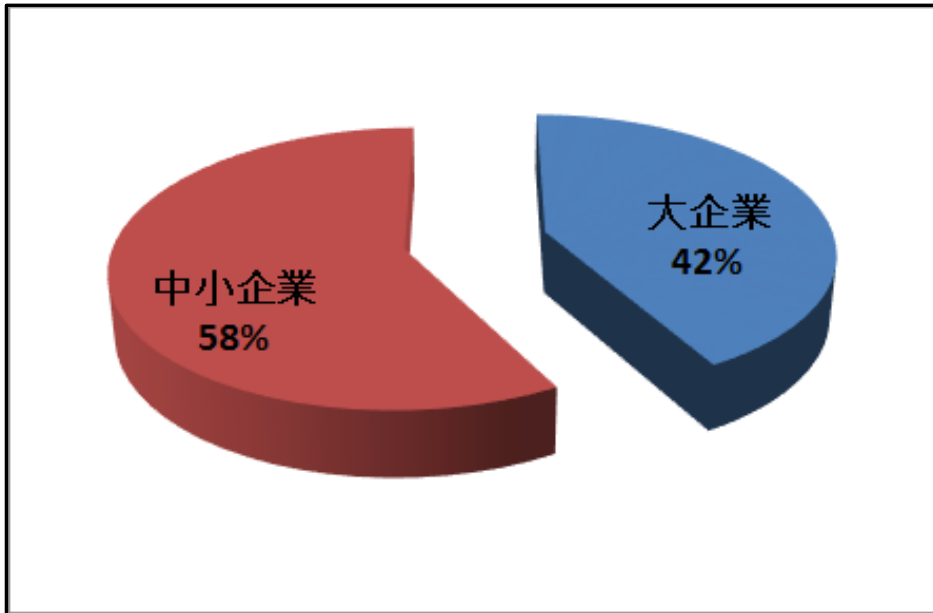


図4-12-3 業種別 企業規模比率 (12)
全体(全業種) (n=6,537)

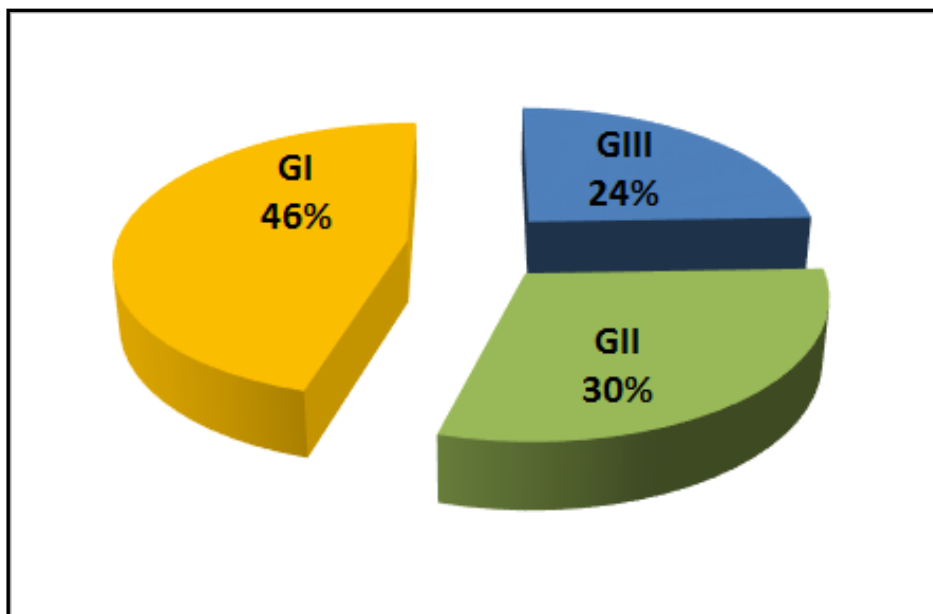


図4-12-4 業種別 セキュリティリスク指標グループ比率 (12)
全体(全業種) (n=6,537)

(13) 参考までに

業種別の平均トータルスコアと望まれる水準のトータルスコアの比較を以下に示します。

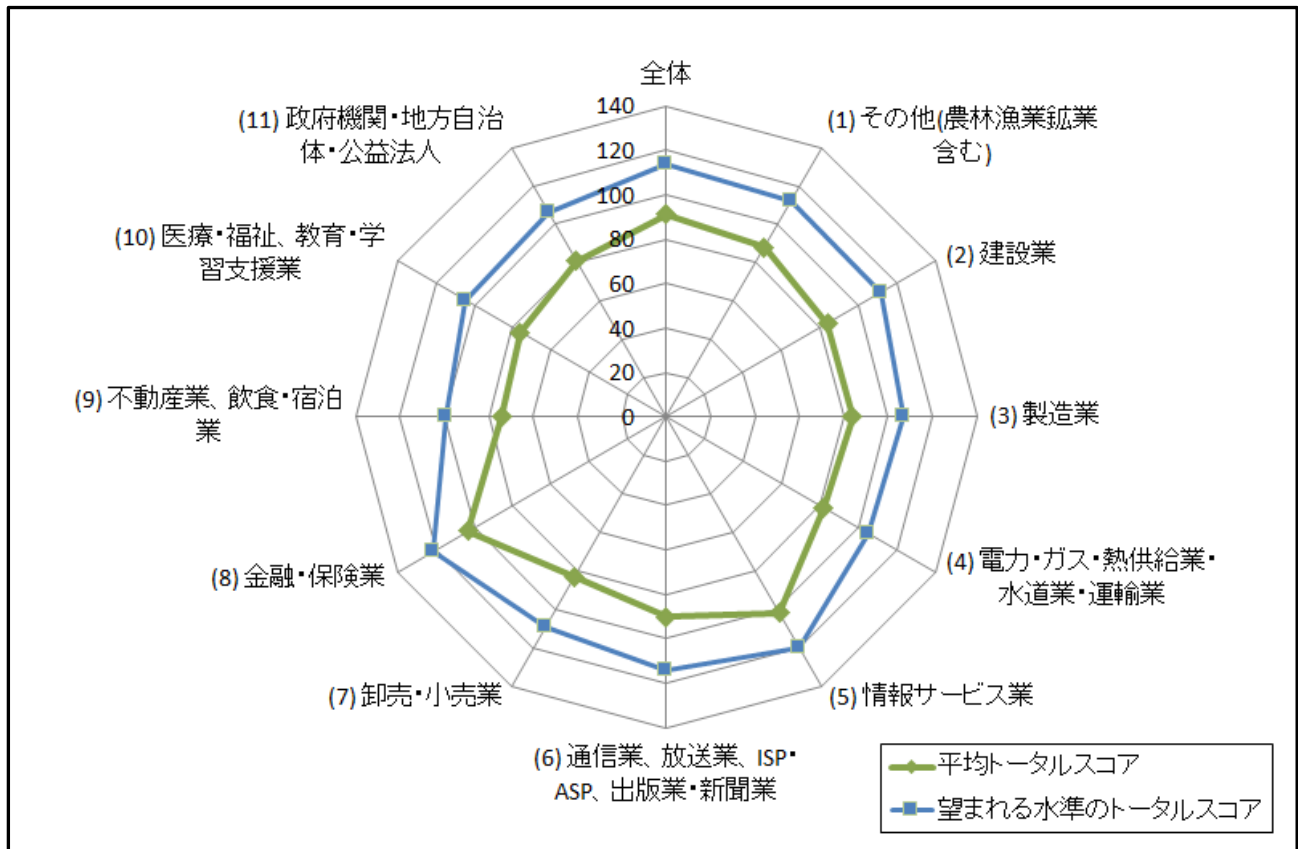


図4-13 業種別 平均トータルスコアと望まれるトータルスコア

5. ベンチマークシステムの今後について

情報セキュリティ対策ベンチマークも実運用に入ってから、10年を越え診断システムとしては安定したものになってきています。また、情報セキュリティ対策ベンチマークシステムを基本とし、各企業・業界団体でのセキュリティ対策基準作りも行われるようになってきました。

今回のバージョンアップでは、診断の基準となる基礎データの更新のみとなりましたが、データの母数がさらに増加したため、より現状にあった診断ができるものとなったと考えています。

今後も、診断の基準となる基礎データの更新を継続的に実施していく予定ですが、情報セキュリティ対策ベンチマークの国内へのさらなる普及と、セキュリティ対策水準の向上を目指すことへの、関係各位のご協力を期待しております。

本件に関するお問い合わせは、以下にお願いします。

<p>IPA セキュリティセンター 企画部 横山／内山 Tel: 03-5978-7508 Fax: 03-5978-7518 E-mail: isec-info@ipa.go.jp</p>
--

関連資料

- 1) 情報セキュリティ対策ベンチマーク
<http://www.ipa.go.jp/security/benchmark/>
- 2) 情報セキュリティガバナンスのページ(経済産業省)
http://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/sec_gov-TopPage.html
- 3) 総務省統計局平成18年事業所／企業統計調査
<http://www.stat.go.jp/data/jigyoku/2006/>
- 4) 日本標準産業分類(平成19年11月改訂)
<http://www.stat.go.jp/index/seido/sangyo/19index.htm>

更新履歴

2018年10月26日作成

バージョンアップした基礎データの統計情報として作成しました。

付録「参考情報：情報セキュリティリスク指標と望まれる水準について」

(1) 情報セキュリティリスク指標

情報セキュリティリスク指標は、従業員数、売上高、重要情報の保有数、IT依存度などから計算される企業のかかえるリスクを表す指標です。情報セキュリティリスク指標の算出方法は、「企業における情報セキュリティガバナンスのあり方に関する研究会 報告書」参考資料 情報セキュリティ対策ベンチマーク p. A1-30「企業分類に係わる指標の算出方法」を参照して下さい(http://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/downloadfiles/1_benchmark.pdf)。

情報セキュリティリスク指標＝事業構造上の脆弱性指標＋社会的影響力指標

$$\begin{aligned} \text{事業構造上の脆弱性指標} &= -0.0018 \times (\text{正社員割合} - 77.673) / 23.249 \\ &+ 0.0710 \times (\text{総拠点数} - 36.133) / 288.791 \\ &+ 0.5389 \times (\text{IT依存度} - 2.797) / 1.054 \\ &+ 0.5326 \times (\text{インターネット依存度} - 1.611) / 0.858 \\ &+ 0.3588 \times (\text{ビジネスパートナーへの依存度} - 2.028) / 0.892 \\ &- 0.0302 \times (\text{年間離職率} - 6.037) / 8.305 \end{aligned}$$

正社員割合は%の値

総拠点数は国内拠点数+海外拠点数

IT依存度は%ベースの1(25%以下)～4(75%以上)の点数

ビジネスパートナーへの依存度は%ベースの1(25%以下)～4(75%以上)の点数

年間離職率は%

※(上記の値-平均値)/標準偏差に係数をかけて合算する

$$\begin{aligned} \text{社会的影響力指標} &= 0.1331 \times (\text{売上高} - 61526.4) / 127537.8 \\ &+ 0.2764 \times (\text{公益性} - 2.354) / 0.913 \\ &+ 0.3082 \times (\text{顧客への影響} - 2.203) / 0.865 \\ &+ 0.3044 \times (\text{ブランドへの影響} - 2.598) / 0.803 \\ &+ 0.3214 \times (\text{機密情報の保有度} - 2.256) / 0.899 \\ &+ 0.2212 \times (\text{保有個人情報数} - 249308.1) / 822664.5 \end{aligned}$$

売上高は百万円単位の金額

公益性は、1点(ほとんどない)、2点(少ない)、3点(他の業種に比べると高い)、4点(事業の性質上極めて高い)の点数

顧客への影響は、1点(ほとんどない)、2点(少ない)、3点(大きな影響がある)、4点(極めて大きな影響がある)の点数

ブランドへの影は、1点(ほとんどない)、2点(部分的に影響がある)、3点(大きな影響がある)、4点(企業の存続に関わる影響がある)の点数

機密情報の保有度は、1点(ほとんどない)、2点(少ない)、3点(全体の半分程度)、4点(ほとんどがその種の情報である)の点数

保有個人情報数は人数分の数

※(上記の値-平均値)/標準偏差に係数をかけて合算する

情報セキュリティ対策ベンチマークでは、診断企業は情報セキュリティリスク指標の値の高い順に、

- グループ I (GI: 高水準のセキュリティレベルが要求される層)
- グループ II (GII: 相応の水準のセキュリティレベルが望まれる層)
- グループ III (GIII: 情報セキュリティ対策が喫緊の課題でない層)

の3つのグループのいずれかに分類され、そのグループ内の平均値や望まれる水準と自社の対策状況の比較ができます。

各グループは情報セキュリティリスク指標の値で分けられます。

- グループ I : 情報セキュリティリスク指標 ≥ 0.6
- グループ II : 情報セキュリティリスク指標 < 0.6 and 情報セキュリティリスク指標 > -0.79
- グループ III : 情報セキュリティリスク指標 ≤ -0.79

注意事項)

Ver.3.4以前の情報セキュリティ対策ベンチマークシステムでは、企業情報の設問に対する回答値が数値入力であったため、単位系の誤り(誤入力)が見受けられました。そこで、ver.4.1以降では、以下に示す企業情報の設問の回答値を数値範囲からの選択し方式に変更しました。そのため、前述の情報セキュリティリスク指標の計算に利用する値も以下のように変更されます。

その結果、Ver.3.4以前に登録した診断データの情報セキュリティリスク指標についても、ver.4.1以降の仕様で再計算し、基礎データとしましたので、ご注意ください。

正社員割合 選択肢	1=10%以下	計算上の値	5
	2=30%以下		20
	3=50%以下		40
	4=70%以下		60
	5=70%を超える		80
売上金 選択肢	1=1000万円以下		1000万
	2=1億円以下		1億
	3=10億円以下		10億
	4=100億円以下		100億
	5=100億円を超える		1000億
国内拠点数 選択肢	1=1箇所		1
	2=10箇所以下		5
	3=30箇所以下		20
	4=100箇所以下		70
	5=100箇所を超える		100
海外拠点数 選択肢	1=0箇所		0
	2=10箇所以下		5
	3=30箇所以下		20
	4=100箇所以下		70
	5=100箇所を超える		100
離職率 選択肢	1=10%以下		5
	2=30%以下		20

個人情報取扱数	3=50%以下	40
	4=70%以下	60
	5=70%を超える	80
	1=1000 件以下	1000
	2=5000 件以下	5000
	3=10000 件以下	10000
	4=100000 件以下	100000
	5=100000 件を超える	1000000

(2) 望まれる水準

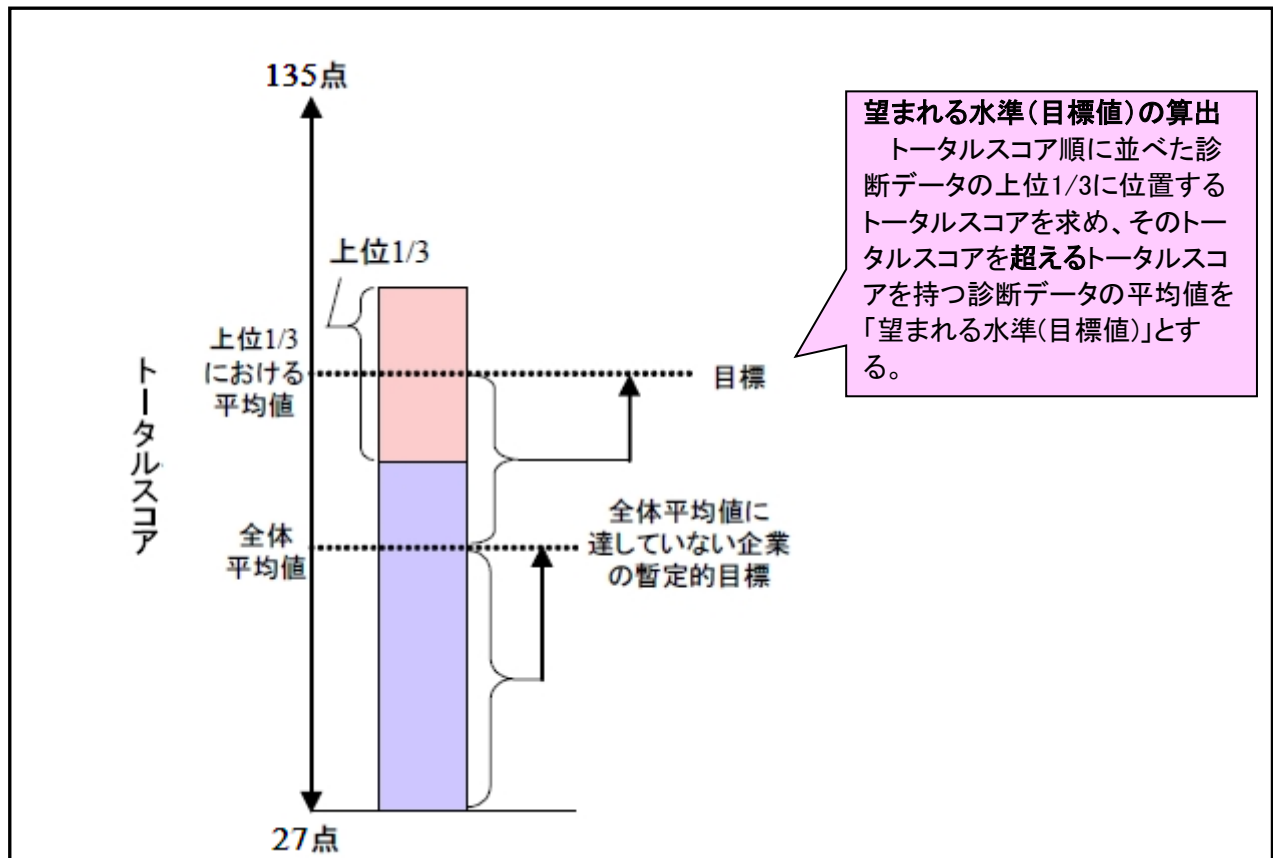


図 付-1 望まれる水準の設定 (ver.4.1以降)

望まれる水準とは、診断の基礎データのトータルスコア値を基準に算出される目標値です。トータルスコアが基礎データの上位1/3にあるデータの各スコア値の平均値を望まれる水準値としています(図 付-1を参照)。

(3) 診断利用者への推奨

一般的には、ここで示す“望まれる水準”を各診断企業が目指すことを推奨していますが、トータルスコア値が情報セキュリティリスク指標グループ別あるいは企業規模別、業種別の平均値を下回る場合は、まずは平均値が取れるようにセキュリティ対策を検討することをお勧めします。